

開設科目名	生命倫理Ⅱ	科目コード	BSNLH301	開設期	3年前期
単位数（履修区分）	1単位（必修）	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	ケンネス・ジェラード・スレイマン	担当者	ケンネス・ジェラード・スレイマン、井手信、桃井雅子		
授業の概要（授業の目的）					
本科目では生命科学・医療の進歩によってもたらされた多くの倫理的諸問題について学ぶ。特に臨床における生命倫理の諸問題と人間の尊厳を尊重した人格主義生命倫理に基づくケアの本質を学び、倫理的ケア実践の方向性を探求する。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー（学位授与の方針）との関連	
1)生命科学・医療の進歩によってもたらされた倫理的諸問題について理解する。				いのちの尊重・倫理の本質	
2)生についての諸問題と現代における問題を、カトリックの立場と社会の立場で考察する。					
3)死についての諸問題と現代における問題を、カトリックの立場と社会の立場で考察する。					
4)生命倫理と看護師の責任を倫理綱領を元に探求する。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習（学習課題）	取組時間
1	バイオエティクスの目的、原則、レビュー	講義 <面接>	スレイマン	【復習】リアクションペーパー パワーポイントの内容からの質問に答える	4時間
2	いのちの始まりの生命倫理トピックス （妊娠中絶、自然妊娠、人工授精、養子、クローン、出生前診断など）	講義 映画鑑賞 <面接>	スレイマン	【予習】前回の授業のリアクションペーパーと質問を提出する 【復習】リアクションペーパー パワーポイントの内容からの質問に答える	4時間
3	いのちの質についてのトピックス （メンタルヘルス、ストレス、ハラスメント、ビューティ医療など）	講義 GW <面接>	スレイマン 井手 桃井	【予習】前回の授業のリアクションペーパーと質問を提出する 【復習】リアクションペーパー パワーポイントの内容からの質問に答える	4時間
4	いのちの根拠 高齢社会 （どこで生活するか、虐待、介護、認知症など）	講義 映画鑑賞 <面接>	スレイマン	【予習】前回の授業のリアクションペーパーと質問を提出する 【復習】リアクションペーパー パワーポイントの内容からの質問に答える	4時間
5	死の定義と生命のトピックス （脳死、臓器移植など）	講義 GW <面接>	スレイマン 井手 桃井	【予習】前回の授業のリアクションペーパーと質問を提出する 【復習】リアクションペーパー パワーポイントの内容からの質問に答える	4時間
6	死に向かう過程 （痛み、リビングウィル、IC、DNARなど）	講義 映画鑑賞 <面接>	スレイマン	【予習】前回の授業のリアクションペーパーと質問を提出する 【復習】リアクションペーパー パワーポイントの内容からの質問に答える	4時間
7	安楽死・尊厳死について	講義 GW <面接>	スレイマン 井手 桃井	【予習】前回の授業のリアクションペーパーと質問を提出する 【復習】リアクションペーパー パワーポイントの内容からの質問に答える	4時間
8	看護師と生命倫理の関係とまとめ ロールプレイ	演習 GW <面接>	スレイマン 井手 桃井	【予習】前回の授業のリアクションペーパーと質問を提出する 【復習】リアクションペーパー パワーポイントの内容からの質問に答える	4時間
成績評価方法・基準	提出物（レポート以外）30% レポート30% グループワーク、ロールプレイ参加態度30% その他講義への協力態10% （ケンネス・ジェラード・スレイマン）				
課題に対するフィードバック	復習で提出したものを返却します。				
教科書	①教皇庁 保健医療従事者評議会（2024）：生命倫理についての新しい指針～いのちと健康に奉仕するすべての人に向けて～、インターメディカ、東京。 ②日本カトリック司教団（2017）：いのちへのまなざし【増補新盤】，日本カトリック司教団。				
参考書・参考文献	オリジナルテキスト DVD				
オフィスアワー・学習相談 メッセージ その他	オフィスアワー：水曜日 16：30～17：30 連絡先：2号館1階 L223号室 メールアドレス：kgsleyman@stmaryacjp.onmicrosoft.com				

開設科目名	生活習慣と生体機能障害	科目コード	BSNLH302	開設期	3 年 前期
単位数（履修区分）	1 単位（必修）	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	福田 賢治	担当者	福田賢治、杉山 徹、田代英樹		
授業の概要（授業の目的）					
国民の生命および健康にとって重大な問題である三大疾患はがん、脳卒中・循環器疾患である。2006 年にがん対策基本法、2018 年に脳卒中・循環器病対策基本法が定められ、急性期から、回復、維持期（生活期）、在宅療養に至る医療体制の整備が図られている。本科目では疾病各期の病態に基づく治療の推移等、医学的基礎知識と切れ目のない医療について学び、地域包括体制に基づく看護実践のための基礎的科目とする。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1.疾病各期の病態に基づく治療の推移等、医学的基礎知識と切れ目のない医療について理解できる			医療の基礎／ロイ適応看護モデル		
2.地域包括体制に基づく看護実践のための基礎的知識を身に付けることができる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方 法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	脳卒中の基礎知識と医療	講義 〈面接〉	福田	脳卒中の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	2 時間
2	循環器疾患の基礎知識と医療①	講義 〈面接〉	田代	循環器疾患の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4 時間
3	循環器疾患の基礎知識と医療②	講義 〈面接〉	田代	循環器疾患の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4 時間
4	循環器疾患の基礎知識と医療③	講義 〈面接〉	田代	循環器疾患の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4 時間
5	がんの基礎知識と医療①	講義 〈面接〉	杉山	がん（婦人科疾患）の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4 時間
6	がんの基礎知識と医療②	講義 〈面接〉	杉山	がん（婦人科疾患）の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4 時間
7	がんの基礎知識と医療③	講義 〈面接〉	杉山	がん（婦人科疾患）の病態と治療について事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4 時間
8	切れ目のない医療 地域包括体制	講義 〈面接〉	福田	地域包括ケアシステムについて事前に予習を行い講義に参加する。講義後は復習に取り組む。	4 時間
成績評価方法・基準	定期試験 100%（評価者：科目担当者）				
課題に対するフィードバック	講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスをを行う				
教科書	特に指定しない				
参考書・参考文献	適宜紹介する				
ワイアー 学習相談 メッセージ	質問、相談等には、授業終了後、教室にて受け付けます。メールでの問い合わせの場合は、教務課宛に送信してください。				

開設科目名	プライマリ・ケアにおける多職種協働	科目コード	BSNLH303	開設期	3 年 前期
単位数 (履修区分)	1 単位 (必修)	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	坂西雄太	担当者	坂西雄太、鐘ヶ江寿美子、猿渡進平、坂西信平、高口恵美、菅原知之、小山耕太		
授業の概要 (授業の目的)					
プライマリ・ケアは地域における患者・住民の健康問題に対処し、さらに多職種連携・協働によって総合性 (包括的かつ全人的)、継続性をもって提供されるヘルスケアサービスである。プライマリ・ケアの現場に必要な基本的知識や初期治療、併存疾患を多くもつ患者の病態管理や生活指導、ケア技術ならびに患者・家族の生活を支える視点までを含めた多職種協働のあり方を学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. プライマリ・ケアにおける患者・住民の健康問題について理解し、説明できる			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
2. プライマリ・ケアにおける多職種協働について理解し、説明できる					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	プライマリ・ケアにおける多職種協働 総論・疾患予防	講義(面接)	坂西	配布資料の復習を行うこと	4 時間
2	在宅医療連携・認知症ケア	講義(面接)	鐘ヶ江	配布資料の復習を行うこと	4 時間
3	地域における病診・介護連携	講義(面接)	猿渡	配布資料の復習を行うこと	4 時間
4	小児医療における連携	講義(面接)	坂西信平	配布資料の復習を行うこと	4 時間
5	教育機関における連携	講義(面接)	高口	配布資料の復習を行うこと	4 時間
6	地域での連携	講義(面接)	菅原	配布資料の復習を行うこと	4 時間
7	災害時における多職種連携	講義(面接)	小山	配布資料の復習を行うこと	4 時間
8	プライマリ・ケアにおける多職種協働 まとめ	講義(面接)	坂西	配布資料の復習を行うこと	4 時間
成績評価方法・基準		試験 (100% : 評価者 科目責任者)			
課題に対するフィードバック		・講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスをを行う			
教科書		系統看護学講座-専門分野 地域・在宅看護論 2 地域・在宅看護の実践 第 6 版 医学書院			
参考書・参考文献		「プライマリ・ケア看護学 基礎編」日本プライマリ・ケア連合学会編 南山堂			
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他		坂西雄太 (非常勤) 質問、相談等には、授業終了後、教室にて受け付けます。			

開設科目名	人間工学	科目コード	BSNLH304	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	1 単位（選択）	時間数	1 5 時間	授業区分	講義
責任者	西口宏美	担当者	西口宏美		
授業の概要（授業の目的）					
人が快適に生活でき、能率良く生産性を上げるためには、そこで生活する人や作業する人の環境を整えたり、使用する機械、工具、道具類の使用を誤りなく、使いやすいように整えておかねばならない。こうした生活しやすい、働きやすい環境を整えるような人間工学的視点を学ぶ。内容としては、「人間工学とは」、人間の諸特性と姿勢・動作、人間工学とボディメカニクス、人間工学の応用、看護への人間工学応用（患者介助法）などである。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー（学位授与の方針）との関連		
1）人間工学の誕生の経緯，目的と適用分野について理解することができる。			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
2）人間機能について理解し，人間行動を S-R モデルで説明できるようになる。					
3）組織における人間行動について，客観的に分析する力を身につける。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	人間工学の誕生の経緯，目的と適用分野	講義 ＜面接＞	西口	事前に人間工学について調べておく 配布資料の復習	2 時間
2	人間行動と情報処理モデル （S－Rモデルを基にした人間行動について）	講義 ＜面接＞	西口	我々の日常生活の内容について調べておく。 配布資料の復習	4 時間
3	人間の機能① （感覚機能について）	講義 ＜面接＞	西口	人間の視覚、聴覚について調べておく 配布資料の復習	4 時間
4	人間の機能② （知覚・認知機能について）	講義 ＜面接＞	西口	人間の思考について調べておく 配布資料の復習	4 時間
5	人間の機能③ （運動機能，上肢の機能評価方法について）	講義 ＜面接＞	西口	人間の上肢・下肢の動きについて調べておく 配布資料の復習	4 時間
6	人間行動とエラー （なぜエラーが発生するのか人間工学的に考える）	講義 ＜面接＞	西口	人間がおかすエラーと事故の関係について考えてみる 配布資料の復習	4 時間
7	組織における人間行動① （モチベーションとパフォーマンス）	講義 ＜面接＞	西口	組織とは何か調べておく 配布資料の復習	4 時間
8	組織における人間行動② （エラーと人的要因，組織風土との関連性）	講義 ＜面接＞	西口	組織行動について調べておく 配布資料の復習	4 時間
成績評価方法・基準	・授業中に出す課題 … 2 0 %（西口） ・（期末試験の代替措置として課す）まとめのレポート課題 … 8 0 %（西口）				
課題に対するフィードバック	上記に関して、講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスをを行います。				
教科書	西口宏美：「人間行動と組織行動-パフォーマンス向上の視点から-、コロナ社				
参考書・参考文献	齋藤むら子他：『職場適応工学 人間主体の知覚・行動形成』，日本出版サービス。 横溝克己他：『エンジニアのための人間工学－第4版－』，日本出版サービス。 大河原千鶴子他：『ヘルス・ケア・ワークを支える看護の人間工学』，医歯薬出版。 早稲田大学生命・生体・福祉研究所編：『生命・医療・福祉ハンドブック』，コロナ社。				
ワイヤー 学習相談 メッセージ その他	西口宏美（非常勤） 授業終了後、教室で対応します。それ以外は NAH00632@nifty.com 宛のメールでの連絡を受け付けます。 この授業を通じて，人間行動を客観的に見る力を身に付けてください。 なお，第7回目，第8回目の授業は，これまでの「ヒューマンエラーに関する調査研究」に基づいて講義を展開します。				

開設科目名	データ分析応用基礎	科目コード	BSNLH305	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	1 単位（ 選択 ）	時間数	15 時間	授業区分	演習
責任者	堤 千代	担当者	堤 千代 、 小田まり子		
授業の概要（授業の目的）					
データヘルスサイエンス入門プログラムで学んだ知識とスキルを応用し、プログラミングによるデータ分析と研究的思考を通して、問題発見、解決思考力を高める。 工業系学生との PBL によって、異業種間コミュニケーション力を身に付け、データサイエンスを看護分野に活用する素地を養う。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1) データで解決できる保健医療福祉分野の地域課題が抽出できる				医療の基礎／ロイ適応看護モデル	
2) 課題解決に必要なデータと AI アルゴリズムの概要を説明できる					
3) 異分野学生と交流し、自身の専門性について考察できる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）※遠隔授業の場合の方法：Teams によるリアルタイムオンライン授業					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	オリエンテーション（課題テーマ発表）	PBL(遠隔)	小田 堤	復習：担当する研究課題について自己学修を行う。	4 時間
2	グループワーク チーム配属	PBL(対面)	小田 堤	復習：分担された役割を遂行する。	4 時間
3	グループワーク 研究背景の理解	PBL(対面)	小田 堤	復習：研究背景について自己学修を行う。	4 時間
4	グループワーク 研究テーマの決定	PBL(遠隔)	堤	予習：明らかになった課題について自己学修を行う。	4 時間
5	グループワーク 研究計画の議論	PBL(遠隔)	堤	復習：明らかになった課題について自己学修を行う。	4 時間
6	グループワーク 研究計画の作成	PBL(遠隔)	堤	復習：明らかになった課題について自己学修を行う。	4 時間
7	中間発表会（研究テーマ、計画発表）	PBL(対面)	小田 堤	予習：担当する役割について準備を行う。	4 時間
8	最終発表会（8 月上旬）	PBL(対面)	小田 堤	予習：担当する役割について準備を行う。	4 時間
成績評価方法・基準		演習を通したレポート 100%（評価者：堤）			
課題に対するフィードバック		レポートは、個別にフィードバックします。			
教科書		なし			
参考書・参考文献		なし			
オフィスワー 学習相談 メッセージ その他		本科目は、society5.0に向けた『データヘルスサイエンス入門プログラム』に積み上げる科目です。久留米工業大学「AI 実践プロジェクトⅠ」と同時開講し、久留米市における保健医療福祉分野の地域課題を解決するデータサイエンスに、工業学生や先生とともにグループで取り組みます。工業大学ならではの教育資源を活用し、看護にどのように活用できるかを一緒に考えていきましょう。テーマはメタバースを用いた不登校支援、DX 化・AI による個人情報のマスク処理、特別支援学校向け AI レジスター、小学生向け教育アプリの開発、インシデント報告書作成の効率化、カウンセリング bot の改良、食事管理アプリの開発、病院食の食べ残し量推定など。 小田まり子先生は、久留米工業大学 AI 応用研究所に所属され、重度心身障がい児や聴覚障がい児の学修支援システム開発など、地域福祉分野における課題解決に取り組んでおられます。 授業に関する相談は堤が窓口です。 2 号館 1F 220 研究室 オフィスアワー：火曜 12:10～13:10 tsutsumi@stmaryacjp.onmicrosoft.com			

開設科目名	成人・老年看護学ケア論Ⅳ	科目コード	BSNBA301	開設期	3 年 前期
単位数 (履修区分)	2 単位 (必修)	時間数	30 時間	授業区分	講義/ 演習
責任者	中村 和代	担当者	中村 和代、川口 賀津子		
授業の概要 (授業の目的)					
複数の慢性疾患のある人、自宅への退院が困難な状況にある人、経済的な課題を抱えた老年期にある人に対する適応を促す看護、ヘルシー・エイジングを維持促進する看護を学ぶ。また、看護師自身がケアに携わりながら自己実現を達成する状況についてケーススタディを用いて学修する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 複数の慢性疾患がある人の適応を促進する看護について理解できる			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
2. 自宅退院が困難な状況にある人の適応を促進する看護について理解できる					
3. 経済的課題を抱えた高齢者の適応を促進する看護について理解できる					
4. ヘルシーエイジングを維持促進する看護について理解できる					
5. ケアの実践を通じた看護師自身の自己実現について考える事ができる					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	ガイダンス/【単元 1】自宅退院が困難な状況にある人の適応促進への看護① 事例紹介：病態・治療・看護ほか	講義 ＜対面＞	中村	事例に関連した学修 教科書①第 5 章,	4 時間
2	自宅退院が困難な状況にある人の適応促進への看護② ケーススタディ：アセスメント～看護診断抽出	講義/討議 ＜対面＞	中村	事例に関連した学修 教科書③④	4 時間
3	自宅退院が困難な状況にある人の適応促進への看護③ ケーススタディ：介入計画立案	講義/討議 ＜対面＞	中村	事例に関連した学修	4 時間
4	ゲストスピーカー講話：ケアとしてのユニチュードの理解	講義＜対面＞	中村	教科書①第 6 章,C	4 時間
5	自宅退院が困難な状況にある人の適応促進への看護④ 看護目標・介入計画発表 まとめ	講話＜対面＞	中村	教科書①第 5 章,第 8 章	4 時間
6	【単元 2】複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護① 複数の慢性疾患がある人とその家族への支援	講義＜対面＞	川口	教科書①第 2 章, ②第 1 章,3.	4 時間
7	複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護② ケーススタディ：アセスメント～看護診断抽出	講義/討議 ＜対面＞	川口	教科書②第 3 章,3.	4 時間
8	複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護③ ケーススタディ：介入計画立案	講義＜対面＞	川口	教科書②第 1,2 章、教科書③15 章	4 時間
9	複数の慢性疾患がある人とその家族の適応促進への看護④ まとめ/複数の慢性疾患がある人とその家族への支援	講義＜対面＞	川口	教科書②第 3 章、教科書③	4 時間
10	【単元 3】経済的課題を抱えた高齢者の適応を促進する看護① 高齢者の経済状態・生活変調の現状	講義/討議 ＜対面＞	川口	事例に関連した学修 教科書②第 4 章,5 章, 教科書③④	4 時間
11	経済的課題を抱えた高齢者の適応を促進する看護② 社会資源の活用・適応促進への支援	講義/討議 ＜対面＞	川口	事例に関連した学修 教科書②第 4 章,5 章	4 時間
12	経済的課題を抱えた高齢者の適応を促進する看護③ 社会資源の活用・適応促進への支援	講義＜対面＞	川口	事例に関連した学修	4 時間
13	【単元 4】ヘルシーエイジングを維持促進する看護① 老年期のヘルスプロモーション	講義＜対面＞	中村	教科書①第 9 章, A	4 時間
14	ヘルシーエイジングを維持促進する看護② 健康寿命延伸に向けた支援	講義/討議 ＜対面＞	中村	配布資料を読み自分の考えをまとめる	4 時間
15	【単元 5】ケアの実践を通じた看護師の自己実現 ケアリングと自己実現	講義＜対面＞	中村	提示した論文を熟読	4 時間
成績評価方法・基準	定期試験(80%), 授業内課題/態度(20%), 評価者：中村、川口、堀川				
課題に対するフィードバック	授業中の発表内容は、発表時にコメントし、提出課題については、採点后、返却いたします				
教科書	①北川公子他：系統看護学講座 専門分野 老年看護学, 医学書院 ②鈴木久美他編：成人看護学 慢性期看護 (改訂第 4 版), 南江堂, 2023. ③シスター・カリス・ロイ/松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル, 第 2 版, 医学書院 ④NANDA-4 看護診断定義と分類 医学書院				

参考書・参考文献	・山田律子他「生活機能からみた老年看護過程」第4版 医学書院 ・老年看護学「健康障害をもつ高齢者の看護」メジカルフレンド社,2020. ・南 裕子監訳「慢性疾患を生きる ケアとクオリティ・ライフの接点」,医学書院,2013. ・「病気がみえる」シリーズ, メディクメディア,2022. ・田中旨夫「101歳 現役医師の死なない生活」幻冬舎,2019. ・瀧島未香「タキミカ体操」サンマーク出版,2021. ・本田美和子他「ユマニチュード入門」医学書院,2014.
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	オフィスアワー:中村 和代（6号館2階 625研究室、内線217）, 毎（月）16:30-17:30, Office365のメールの利用も可 川口 賀津子（7号館4階 742研究室）,毎（火）16:30-17:30, Office365のメールの利用も可 ケーススタディには、事前学修をして臨んでください。成人・老年看護学概論・ケア論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの復習をして臨みましょう。 *ICTの活用:参考資料などはTeams「2025 成人・老年看護学ケア論Ⅳ」ファイル内にアップロードします。 その他:この科目は、急性期病棟や慢性期病棟において、成人期から老年期にある人々を対象とした看護実務経験を有する教員、および看護大学教員として実習指導他、教授経験が豊富な教員が、具体例など紹介しながら授業を展開します。 第13回では地域在住高齢者を対象とした研究成果の一部、第14回では日本多施設コホート研究(J-MICC study)の成果の一部を紹介して講義を展開します。

開設科目名	スキルラボ臨床レベル 3	科目コード	BSNBA302	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	2 単位（必修）	時間数	30 時間	授業区分	演習
責任者	小浜さつき	担当者	日高艶子、中村和代、小浜さつき、川口賀津子、吉里孝子、石本祥子、堀川新二、長友奈央、桐明祐弥		
授業の概要（授業の目的）					
看護教育における OSCE の必要性について理解した上で、呈示された事例に対して患者の安全を配慮したコミュニケーション技術、身体診察技術を用いて患者の健康状態を推論し、看護診断を検討する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 看護教育における OSCE の必要性を理解し述べることができる。			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
1. 呈示された患者に対して安全を配慮したコミュニケーション技術を提供できる。					
2. 呈示された患者に対して安全で正確な身体診察技術を提供できる。					
3. 呈示された患者に対して健康状態を推論し、看護診断を述べる事が出来る。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	看護教育における OSCE の概要	講義	日高	OSCE について予習を行い講義に参加する。 講義後は復習に取り組む。	4 時間
2	フィジカルアセスメント：Head to Toe	実技	全教員	2 年次に学習したフィジカルアセスメントを復習してラボに臨む。終了後は習得できるまで自己学修を行う。	4 時間
3	OSCE オリエンテーション	実技	全教員	講義やラボの内容を復習して講義に臨む。終了後は復習に取り組む。	4 時間
4	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
5	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
6	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
7	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
8	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
9	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
10	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
11	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
12	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
13	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
14	課題	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
15	課題 ・まとめ	実技	全教員	課題等は講義内でお知らせします。	4 時間
成績評価方法・基準		実地試験 100% （評価者：各課題の担当教員が評価します）			
課題に対するフィードバック		実地試験の評価結果は、その都度教員がフィードバックします。			
教科書		・Lynn.S.Bicley 著、福井次矢、井部俊子監修：Bates’ Guide to Physical Examination and History Taking. ・監訳：日本看護診断学会、NANDA-I 看護診断定義と分類 2021-2023、医学書院、2021.			
参考書・参考文献		特になし			
オフィスワー 学習相談 メッセージ その他		小浜さつき（7 号館 3 階、733 研究室）、オフィスアワー：火曜日 16：30～17：00 本科目の受講要件は、看護の基礎、臨床基礎技術論Ⅰ・Ⅱ、スキルラボ基礎レベル 1・2、看護理論学、ロイ適応看護モデル入門、成人・老年看護学概論、看護診断学、スキルラボ臨床レベル 1、適応促進基礎実習Ⅰ・Ⅱ、成人老年ケア論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・、母性看護学概論・母性看護学ケア論Ⅰ、小児看護学概論、小児看護学ケア論Ⅰの単位を修得し、成人老年ケア論Ⅳ・小児看護学ケア論Ⅱ、母性看護学ケア論Ⅱの履修を修了し、学習目標に到達する見込みのある者とする。 本科目の受講要件に関する科目を、十分に復習して受講することが望ましい。 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。			

開設科目名	適応促進急性期実習	科目コード	BSNBA303	開設期	3年後期			
単位数（履修区分）	3単位（必修）	時間数	135時間	授業区分	実習			
責任者	吉里孝子	担当者	吉里孝子、小浜さつき、川口賀津子、石本祥子、堀川新二、長友奈央、桐明祐弥、					
授業の概要（授業の目的）								
クリティカルケアを必要とする危機的状況にある成人期または老年期の患者を受け持ち、患者と家族の適応を促す看護を実践し、対象者の適応の段階について患者、看護師、教員と共に検討し、統合に向けた課題を明らかにする。さらに、危機的状況にある患者や家族との関係を通して、クリティカルケア看護が提供される場の種類や特性、看護師の役割について学ぶ。								
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連					
1) クリティカルな状態、周術期にある成人期または老年期の患者の行動のアセスメント、刺激のアセスメント、看護診断の特定を行い、適応を促すための目標設定、看護介入を実践し、介入成果の評価ができる。			いのちの尊重・倫理的本質 医療の基礎/ロイ適応看護モデル					
2) 対象者の生命・生活過程における適応段階について検討し統合に向けた課題を明らかにできる。								
3) 対象者のモニタリングの必要性を理解し、実践できる。								
4) クリティカルケア看護の場の種類と特性、看護師の役割について述べることができる								
5) 患者と家族、医療関係者との関係を通して看護専門職としての倫理観や価値観、公平性、相手を尊重する態度について考察し述べるができる。								
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）								
週	曜	内容	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間			
1	月	病棟実習：病棟オリエンテーション・担当患者紹介	各病棟・集中治療室担当者	・Nursing Clinical Practicum Hand Book を熟読する ・クリティカルな状態、周術期にある患者・家族の特徴と看護についての復習 ・系統的情報収集のためのインタビュー技術の復習 ・フィジカルアセスメント技術の復習 ・担当患者の疾患・病態、検査・治療に関する学修	15 時間以上			
	火	病棟実習：担当患者の生理的様式、自己概念様式、役割機能様式、相互依存様式についての行動のアセスメント、刺激のアセスメント						
	水							
	木							
	金	病棟実習：看護診断の特定						
2	月	病棟実習：看護介入計画の立案						
	火							
	水	病棟実習：看護介入と評価						
	木							
	金	病棟実習：看護要約の検討・実習全体の評価						
3	月	集中治療室（ICU、E-HCU、HCU）実習：オリエンテーション・担当患者紹介						
	火	集中治療室実習：担当患者の行動と刺激のアセスメント						
	水	集中治療室実習：看護診断の特定・看護介入計画立案						
	木	集中治療室実習：看護介入						
	金	集中治療室実習：看護介入・評価						
成績評価方法・基準		適応促進急性期実習の評価表に基づく評価 100% 成績評価者：担当者全員						
課題に対するフィードバック		実習前・中・後にコメントを伝えフィードバックします						
教科書		・シスター・カリスト・ロイ原著／松木光子監訳、ザ・ロイ適応看護モデル第2版、医学書院、2010。 ・監訳日本看護診断学会、NANDA-I看護診断 定義と分類 2021-2023、医学書院、2021。						
参考書・参考文献		・「病気が見える」シリーズ ・林直子他編：成人看護学 急性期看護Ⅰ 概論・周手術期看護（改訂第4版）、南江堂、2023。						
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他		＊オフィスアワー：吉里孝子（7号館4階 L741研究室）火曜12：30～13：30（事前予約） E-mail:yoshizato@stmaryacjp.onmicrosoft.com ＊メッセージ：実習全般に関する問い合わせは科目責任者、病棟実習に関する事項については各指導教員にご連絡ください。 その他：この科目は大学病院、総合病院等での豊富な経験を有する担当教員が、実習施設の実習指導者と連携し、少人数グループ指導によって、授業で学んだ知識と理論を実際の患者の看護を通して統合し、個々の学生の学びを深めるよう指導を行います。						

開設科目名	適応促進慢性期実習	科目コード	BSNBA304	開設期	3 年後期
単位数（履修区分）	5 単位（必修）	時間数	225 時間	授業区分	実習
責任者	小浜さつき	担当者	日高艶子、中村和代、小浜さつき、川口賀津子、吉里孝子、石本祥子、堀川新二、長友奈央、桐明祐弥		
授業の概要（授業の目的）					
慢性期のケアを必要とする成人期または老年期の患者を受け持ち、患者と家族の適応を促す看護を実践し、対象者の適応の段階について患者、看護師、教員と共に検討し、統合に向けた課題を明らかにする。 また、介護老人保健施設等を訪れ、慢性疾患や加齢と向き合いながら生活する高齢者とその家族の適応と、ヘルシー・エイジングを維持促進する看護について検討し実践する。さらに、高齢者のケアに携わりながら、学生自身が自己実現に向かって歩むことが出来るようにケアの体験を省察する。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1.慢性疾患， 慢性的機能障害を持つ成人期の患者の行動のアセスメント， 刺激のアセスメント， 看護診断， 目標， 介入， 評価ができる。				いのちの尊重・倫理的本質 医療の基礎/ロイ適応看護モデル	
2.看護過程の展開は， 全ての段階において常にクリティカルに思考することができる。					
3.対象者の適応の段階（統合・代償・障害）について患者、看護師、教員と共に検討し、統合に向けた課題を明らかにすることができる。					
4.介護老人保健施設等を訪れ、慢性疾患や加齢と向き合いながら高齢者とその家族の適応について検討することができる。また、ヘルシーエイジングを維持促進する看護について検討し実践できる。					
5. 高齢者のケアに携わりながら、学生自身が自己実現に向かって歩むことが出来るようにケアの体験を省察できる。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）※遠隔授業の方法：Zoom による同時双方向型					
回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	
1 週目（月）	病棟オリエンテーション、受け持ち患者の紹介、病歴聴取	指導教員	実習	実習ハンドブックおよびオリエンテーション資料を読んでおく ロイ適応看護モデルの復習 観察や測定の技術の復習 患者の疾患・病態、検査・治療・薬剤に関する学習 慢性期看護の復習 その他、各自の不足する内容を学習する	
1 週目（火）	系統的アセスメント（行動・刺激のアセスメント）、看護診断				
1 週目（水）	系統的アセスメント（行動・刺激のアセスメント）、看護診断				
1 週目（木）	系統的アセスメント（行動・刺激のアセスメント）、看護診断				
1 週目（金）	看護診断の特定、問題関連図の検討、まとめのカンファレンス				
2 週目（月）	看護介入計画の立案・カンファレンスでの検討				
2 週目（火）	看護介入計画の立案・カンファレンスでの検討				
2 週目（水）	看護介入・評価				
2 週目（木）	看護介入・評価				
2 週目（金）	看護介入・評価、まとめのカンファレンス				
3 週目（月）	看護介入・評価				
3 週目（火）	看護介入・評価				
3 週目（水）	看護介入・評価				
3 週目（木）	看護介入・評価				
3 週目（金）	まとめ、サマリーの検討、最終カンファレンス				
4 週目（月）	介護老人保健施設 聖母の家 オリエンテーション （※看護師へのシャドウイングを通して施設看護師の役割を学ぶ、入所生活における適応の促進に向けてケア計画を立案）	指導教員	実習 ※グループにより、4 週目と 5 週目の内容を入れ替えることがある。指導教員が指示します。	老年看護の復習 患者の疾患・病態・検査・治療、薬剤に関する復習 その他各自の不足する内容を学習する。	
4 週目（火）	介護老人保健施設 聖母の家				
4 週目（水）	介護老人保健施設 聖母の家				
4 週目（木）	介護老人保健施設 聖母の家				
4 週目（金）	介護老人保健施設 聖母の家 多職種合同カンファレンス参加				
5 週目（月）	グループホームメゾンマリア オリエンテーション、実習				
5 週目（火）	グループホームメゾンマリア オリエンテーション、実習				
5 週目（水）	聖マリア病院 患者・家族サポートセンター オリエンテーション等				
5 週目（木）	聖マリア病院 患者・家族サポートセンター				
5 週目（金）	大学内でまとめ/午後より最終カンファレンス				
成績評価方法・基準	適応促進慢性期実習の評価表に基づく評価 100%（成績評価者：各実習担当教員）				

課題に対する フィードバック	実習前・実習中・実習後にコメントを伝え、フィードバックします。
教科書	① シスター・カリスタ・ロイ／松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル，第2版，医学書院， ② 日本看護診断学会監訳：NANDA- I 看護診断 定義と分類 2021-2023，日本看護診断学会，医学書院。 ③ Lynn S. Bickley 他著，福井次矢他監修：バイツ診察法 第3版，メディカル・サイエンス・インターナショナル，2022.
参考書 参考文献	・『病気がみえる』シリーズ ・看護診断学、スキルラボ臨床レベル 1・2・3、成人老年ケア論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳで使用したテキスト・資料
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	オフィスアワー：小浜さつき（7号館3階 733号室）；火曜 16：30～17：30 ※上記時間以外は事前に予約をしてください。メールアドレス：obama@stmaryacjp.onmicrosoft.com 学習相談：実習全般に関する問い合わせは科目責任者にご連絡下さい。 各実習病棟での実習に関する問い合わせは各指導教員にご連絡下さい。 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です

開設科目名	母性看護学ケア論Ⅱ	科目コード	BSNBA305	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	30時間	授業区分	講義・演習
責任者	井口亜由	担当者	井口亜由、浅野美智留、桃井雅子、柳本朋子、川上桂子		
授業の概要(授業の目的)					
実習病院の臨床実習において受け持つ機会の多い「周産期にある母子と家族」の特徴を踏まえたケーススタディを行う。ロイ適応看護モデルに基づく看護過程の展開と、母性看護の実践に必要な技能に関する演習を行うことを通して、母性看護の対象者に看護を実践するための基本的かつ具体的な知識・技能、ケア者として求められる姿勢・態度について学修する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. エビデンスに基づき、周産期にある母子と家族の看護過程を展開できる。			医療の基礎／ロイ看護モデル		
2. 周産期における看護過程を、全人的に展開できる。					
3. 対象者自身の適応を促進する力を高める看護について考察しケア計画を立案できる。					
4. ヒューマニゼーションおよび人格の尊厳を尊重したケア(ウーマンセンタードケア・ファミリーセンタードケア)について考察できる。					
5. 母性看護技術に関する基本知識と安全・安楽を確保するための方法・配慮点を理解し、看護ケアを実践することができる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	科目ガイダンス ケーススタディ(個人ワーク) 産褥期の女性の看護過程展開 ①	講義・ワーク 〈対面〉	担当者全員	【復習】関連する科目「カトリックの愛の精神」「キリスト教概論」「生命倫理」及び「母性看護学概論」「母性看護学ケア論Ⅰ」の学修内容 【予習】教科書 p.50-69を読む	4時間
2	ケーススタディ(個人ワーク) 産褥期の女性の看護過程展開 ②	講義・ワーク 〈対面〉	井口 桃井 浅野	【復習】第1回同様(特に産褥期の講義内容) 【予習】教科書 p.294-305を読む	4時間
3	ケーススタディ(個人ワーク) 産褥期の女性の看護過程展開 ③	講義・ワーク 〈対面〉	井口 桃井 浅野	【復習】第1回同様(特に新生児の講義内容) 【予習】系統的アセスメントをすすめる	4時間
4	ケーススタディ(個人ワーク) 新生児の看護過程展開	講義・ワーク 〈対面〉	井口 桃井 浅野	【復習】第1回同様(特に母乳育児の講義内容) 【予習】教科書 p.433-444を読む	4時間
5	ケーススタディ(個人ワーク) 関連図・ケア計画立案	講義・ワーク 〈対面〉	井口 桃井 浅野	【復習】これまでに学んだ関連図の学修内容 【予習】関連図・ケア計画を個人で考える	4時間
6	周産期における看護に必要な視点と看護観	講義 〈対面〉	井口	【復習】 【予習】	4時間
7	母性看護技術演習 ① 新生児のバイタルサイン測定・体重測定・沐浴	演習 〈対面〉	担当者全員	【復習】母性看護学ケア論Ⅰの学修内容 【予習】事前課題をまとめる	4時間
8	母性看護技術演習 ② レオポルド触診・子宮復古確認	演習 〈対面〉	担当者全員	【復習】母性看護学ケア論Ⅰの学修内容 【予習】事前課題をまとめる	4時間
9	ケーススタディ(グループワーク) 事例展開① 基礎情報整理・系統的アセスメント	GW 〈対面〉	担当者全員	【復習】第1回-第5回までの学修内容 【予習】系統的アセスメントを考える	4時間
10	ケーススタディ(グループワーク) 事例展開② 系統的アセスメント・関連図	GW 〈対面〉	担当者全員	【復習】第1回-第6回までの学修内容 【予習】関連図を考える	4時間

11	ケーススタディ(グループワーク) 事例展開③ 関連図・ケア計画立案	GW 〈対面〉	担当者全員	【復習】第1回-第7回までの学修内容 【予習】ケア計画を考える	4時間
12	ケーススタディ(グループワーク) 事例展開④ ケア計画立案・発表準備	GW 〈対面〉	担当者全員	【復習】第1回-第8回までの学修内容 【予習】適応を促進するケアを考える	4時間
13	ケーススタディ(グループワーク) ケア計画発表 1～10 グループ	発表 〈対面〉	担当者全員	【復習】第1回-第9回までの学修内容 【予習】発表準備を整える	4時間
14	ケーススタディ(グループワーク) ケア計画発表 11～21 グループ	発表 〈対面〉	担当者全員	【復習】第1回-第9回までの学修内容 【予習】発表準備を整える	4時間
15	ケーススタディ(グループワーク) 看護計画評価・修正、経過記録	GW 〈対面〉	担当者全員	【復習】第1回-第11回までの学修内容 【予習】担当ケースのケア計画修正を考える	4時間
成績評価方法・基準					
① 演習 : 看護過程の展開 (グループワークと個人ワークへの取り組み状況、提出物) 50% (担当者全員) ② 演習 : 看護過程の展開 (グループワークへの取り組み状況(自己評価・他己評価)) 10% (学生) ③ レポート : 周産期にある母子と家族の特徴と看護(発表時の振り返りシート記入) 10% (科目責任者) ④ 演習 : 母性看護技術 (演習に向けた事前学習への取り組み) 10% (担当者全員) ⑤ 演習 : 母性看護技術 (演習への取り組み・参加状況、技術評価) 20% (担当者全員)					
課題に対するフィードバック					
演習の総評は講義にて行う。レポートのフィードバックは Web 上で全員に対して行う。					
教科書					
・有森直子編：母性看護学Ⅱ 周産期各論、最新版、医歯薬出版、東京。 ・有森直子編：母性看護学Ⅰ 概論、最新版、医歯薬出版、東京。					
参考書・参考文献					
・シスター・カリスト・ロイ : ザ・ロイ適応看護モデル 医学書院 最新版、東京。 ・森恵美他 : 母性看護学各論 医学書院 最新版、東京。 ・エリザベス・ジョンストン・テイラー: スピリチュアルケア 看護のための理論・研究・実践, 医学書院、東京。 ・仁志田博司 : 新生児学入門』医学書院 最新版、東京。 ・ : 病気が見える⑩ 産科、メディックメディア、最新版、東京 ・中村幸代編 : 根拠がわかる母性看護技術、南江堂、最新版、東京 他、講義内容に応じて適宜紹介します					
オフィスアワー					
* オフィスアワー：水曜日 12:10~13:10 (井口亜由)					
* 学習相談 : 上記時間以外については事前下記メールに連絡をいただくとゆくりと時間を確保できます。 iguchi@stmaryacjp.onmicrosoft.com					
* メッセージ : 本科目の学びは、実習に直結しています。一つ一つの学びが、母子と家族へのより善いケアに繋がることを目指して、本科目に取り組んでくださることを願っています。					
* その他 : この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。 本科目を担当する教員は、総合病院産科・個人の産科クリニック・開業助産院・新生児センターでの勤務経験を有しており、実践的に「周産期にある母子とその家族」への看護の豊かな経験があります。 実践的な経験・思考過程を基に、皆さんの看護過程の展開を支援いたします。					

開設科目名	適応促進母性実習	科目コード	BSNBA306	開設期	3年後期
単位数（履修区分）	2 単位（必修）	時間数	90 時間	授業区分	実習
責任者	浅野美智留	担当者	浅野美智留、井口亜由、桃井雅子、柳本朋子、川上桂子		
授業の概要（授業の目的）					
周産期の母子とその家族を受け持ち、適応を促す看護を実践し、対象者の適応の段階について母親（女性）と家族、助産師、教員と共に検討し、統合に向けた課題を明らかにするとともに、チームでより善いケアを探究かつ創造することへの理解を深める。また、「女性を中心にしたケア women-centered care」ならびに「家族中心のケア family-centered care」を具現化すること、ハイリスク母子と家族への看護実践の場に身を置くことを通して本学と病院の共通理念を具現化すること、これらについての理解と考察を深める。					
学修の到達目標		ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連			
1) 周産期にある対象者（母子とその家族）を全人的に捉えるために、これまでに学修した知識・技術を活かし、系統的に情報収集をすることができる。		いのちの尊重・倫理の本質 医療の基礎／ロイ適応看護モデル			
2) 対象者の適応過程と適応過程からの逸脱の予測を、正しい根拠・知識のもと的確に行うことができる。					
3) 対象者の統合に向けたコーピング力・課題を明らかにすることができる。					
4) 看護診断の優先順位を考えることができる。					
5) 適応を促すためのケア計画の目標を対象者に合わせ設定することができる。					
6) 適応を促すためのケア計画を具体的に立案することができる。					
7) 「女性を中心にしたケア women-centered care」を具現化することができる。					
8) 「家族中心のケア family-centered care」を具現化することができる。					
9) 実習期間を通し、チームでケア/ケアリングの考え方にに基づき、対象者へのより善いケアを探究かつ創造することへの理解を深めることができる。					
10)実習期間を通し、自らの考えをまとめ、チームの中で積極的に意見を交換することで自らがもつ看護観を表現することができる。					
実習計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
週	内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	・初日オリエンテーション ・産科病棟での受け持ち実習 ・産科外来実習 （妊婦健診・1ヵ月健診・母乳外来） ・新生児センター実習 （グループのうち半数）	実習	担当者 全員	【復習】 ウイメンズヘルス概論、母性看護学ケア論Ⅰ・Ⅱの他、健康障害論など当科目に関連する既習科目 【予習】 実習ハンドブック・オリエンテーション資料を読んでおくこと 事前課題の中でわからない言葉や内容について学修すること	10 時間 以上
2	・産科病棟での受け持ち実習 ・産科外来実習(1 週目同様) ・新生児センター実習(1 週目同様) ・最終カンファレンス				
成績評価方法・基準		①評価表に基づく評価（別紙参照）90%（担当者全員）、 ②事前課題（実習前に提示）10%（担当者全員）			
課題に対するフィードバック		フィードバックは、実習中に実習場やカンファレンスで随時実施致します。 実習全体を通しての評価は、実習終了日に各実習指導者、担当教員が最終カンファレンスにおいて実施致します。			
教科書		・森恵美他（最新版）：系統看護学講座 専門Ⅱ 母性看護学各論，医学書院，東京。			
参考書・参考文献		＊受け持ちの方々の状況により、必要な参考書は異なる場合が多々あります。自ら文献を探索したり、人的リソース（学生、教員、図書館司書 他）にアクセスしたりして、学習に必要な文献を見つけることにチャレンジしてください。 ＊ウイメンズヘルス概論、母性看護学ケア論Ⅰおよび母性看護学ケア論Ⅱでご紹介した文献も参考にしてください。			
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他		＊オフィスアワー：水曜日 12:10～13:10（浅野美智留） ＊学習相談：随時受け付けます。asano@stmaryacjp.onmicrosoft.com 担当の先生方に相談いただくことも可能です。 ＊メッセージ：周産期の母子と家族について、これまでに学修された知識・技術を基に、対象者に思いを寄せ、積極的に、実践的に学びを深めてください。皆さんのもつ力が最大限に発揮できるように、担当教員はいつでも皆さんをサポート致します。 ＊その他：この科目は総合病院産科・産科クリニック・助産院・新生児センターで適応を促す看護の実務経験を有する教員が看護について教授します。 「児の母乳吸嚙に基づく乳房ケア（日総研出版）」「親子のために計画卒乳で幸福度アップ（2024）」（浅野著）を引用しながら、ケアリングや実践的な思考過程が辿れることを目指します。			

開設科目名	小児看護学ケア論Ⅱ	科目コード	BSNBA307	開設期	3年前期
単位数（履修区分）	2 単位（必修）	時間数	30 時間	授業区分	講義・演習
責任者	山口 智治	担当者	山口智治, 中村真弓, 朝川貴博, 坂田友		
授業の概要（授業の目的）					
子どもの各期の成長発達を理解し，発達段階で生じやすい健康障害を学修する．また，健康障害を抱える子どもとその家族の事例を通して，ロイ適応看護モデルに基づく看護過程の展開を学修し，子どもの反応について理解を深め，健康に必要な看護技能を修得する．					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1. こどもに生じる健康障害についてその仕組みや治療，看護を説明することができる．				医療の基礎／ロイ適応看護モデル	
2. 成長・発達に応じてこどもの「行動」に注目し，その意味を解釈・説明することができる．					
3. 健康障害がこどもや家族に及ぼす影響について，健康障害の症状や治療，入院環境，こどもや家族の発達や特徴などを関連させ説明することができる．					
4. こどもの権利を熟考し，こどもの発達に合わせた説明や看護について考え計画することができる．					
5. 展開事例のこどもや家族の個性を捉え，対象に必要な看護を説明することができる．					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）＊遠隔授業の方法：Teams、一部 Zoom を使用した同時双方向型					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	オリエンテーション こどもへの看護技術	講義〈面接〉	山口 中村	教科書 2：2 章、3 章、4 章、7 章、9 章 （AR 視聴も含む）	4 時間
2	手術を受けるこどもと家族への看護① こどもに特徴的な消化器疾患	講義〈面接〉	朝川	教科書 1：3 章 2 を予習 教科書 3：9 章	4 時間
3	手術を受けるこどもと家族への看護② 痛みがあるこどもと家族への看護①	講義〈面接〉	山口	教科書 1：3 章 6、4 章 5 を予習 教科書 2：7 章 教科書 3：9 章、17 章	4 時間
4	痛みがあるこどもと家族への看護② 事例展開オリエンテーション	講義〈面接〉 PBL〈面接〉	山口	教科書 1：3 章 6、4 章 5 を予習 教科書 2：7 章 教科書 3：9 章、17 章	4 時間
5	終末期にあるこどもと家族への看護① ・こどものがんと看護	講義〈面接〉	坂田	教科書 1：3 章 4 を予習	4 時間
6	終末期にあるこどもと家族への看護② ・AYA 世代の看護 ・こどもの尊厳ある死を支える看護	講義〈面接〉	坂田	教科書 1：4 章 5，6 を予習 教科書 3：10 章、11 章	4 時間
7	事例展開①（看護過程）	講義〈面接〉 PBL〈面接〉	小児 教員	適宜課題を提示する．	4 時間
8	事例展開②（関連図）	講義〈面接〉 PBL〈面接〉	小児 教員	適宜課題を提示する．	4 時間
9	事例展開③（看護計画）（SOAP）	講義〈面接〉 PBL〈面接〉	小児 教員	適宜課題を提示する．	4 時間
10	事例展開④（グループワーク）	講義〈面接〉 GW〈面接〉	小児 教員	適宜課題を提示する．	4 時間
11	事例展開⑤（グループワーク）	GW〈面接〉	小児 教員	GW 課題に取り組む． 参考文献を活用する．	4 時間
12	事例展開⑥（グループワーク）	GW〈面接〉	小児 教員	GW 課題に取り組む． 参考文献を活用する．	4 時間
13	事例展開⑦（発表準備）	GW〈面接〉	小児 教員	GW 課題を完成する．	4 時間
14	事例展開⑧（発表）	発表〈面接〉	小児 教員	適宜課題を提示する．	4 時間
15	事例展開⑨（発表）	発表〈面接〉	小児 教員	適宜課題を提示する．	4 時間

成績評価方法・基準	①定期試験：50%，評価者：担当者全員 ②事例展開の課題（提出物）：30%，評価者：担当者全員 ③ GW：取り組む姿勢・発表資料（プレゼンテーション含む）・作成物：20%，評価者：担当者全員
課題に対するフィードバック	定期試験のフィードバックは結果に応じて個別または Web 上で全員に対して行う。 PBL および GW，発表はその都度フィードバックを行う。
教科書	1. 中野綾美編集：ナースング・グラフィカ小児看護学①小児の発達と看護 第 7 版，メディカ出版，2023. 2. 中野綾美編集：ナースング・グラフィカ小児看護学②小児看護技術 第 5 版，メディカ出版，2023. 3. 奈良間美保他：系統看護学講座 小児臨床看護各論 小児看護学 2 医学書院，2023. 4. Lynn S.Bickley 他著，岡宏子他監修：ペイツ診察法 第 3 版. メディカル・サイエンス・インターナショナル，2022. 5. 監訳 日本看護診断学会，NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023. 医学書院，2021 6. シスター・カリスタ・ロイ著／松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル，第 2 版，医学書院，2014.
参考書・参考文献	・ 片田範子編集：こどもセルフケア看護理論. 医学書院，2019. ・ 浅野みどり 他編集：発達段階からみた小児看護過程 第 4 版. 医学書院，2021. ・ 山口桂子 他編集：エビデンスに基づく小児看護ケア関連図. 中央法規出版，2016. ・ 田口智章編集：ナースのための小児・新生児の外科疾患 完全マスターガイド. メディカ出版，2018. ・ 大城昌平 他編：子どもの感覚運動機能の発達と支援 発達の科学と理論を支援に活かす. メジカルビュー社，2018. ・ 日本プライマリ・ケア連合学会 他編：プライマリ・ケア看護学 小児期から成人期への移行支援 家族をケアユニットとした看護 南山堂，2023. ・ 五十嵐隆 監修：全国こども病院の予約・服薬説明事例にもとづく乳幼児・小児服薬介助ハンドブック. じほう，2019. ・ 永田明 他監修：看護がみえる vol.4 看護過程の展開. MEDIC MEDIA，2020. ・ 松平千佳 編著：プレイ・プレパレーション導入・実践の手引き. 日総研出版，2014. ・ 田中恭子 編，他監修：ガイダンス 子ども療養支援 医療を受ける子どもの権利を守る. 中山書店，2014. ・ 小森直美 他編集：小児看護ケアモデル実践集 看護師が行う子ども目線のプレイパレーション. へるす出版，2012. ・ 古橋知子 他編集：チームで支える！子どものプレイパレーション 小児看護ベストプラクティス. 中山書店，2012. ・ 及川郁子 他編集：病気の子どものプレイパレーション 臨床ですぐに使える知識とツール Primary nurse series. 中央法規出版，2007. ・ 田中恭子 編著：小児医療の現場で使えるプレイパレーションガイドブック. 日総研出版，2006. ・ 大塚親哉 監修：イラストによるお母さんへの病気の説明と小児の診療 イラスト編 改定 3 版. 南山堂，2004.
ワイアワー 学習相談 メッセージ その他	ワイアワー 山口：火 12：10～13：10（L216 研究室） 中村：水 12：10～13：10（L724 研究室） 学習相談は適宜受け付けます。 その他：この科目は，障がいをもつ子どもの専門病院や小児専門病院，大学病院の成人・小児混合病棟（集中系・一般病棟）で看護職として実務経験を有する教員が科目担当を担います。具体的な臨床の場面や事例などを提示しながら，小児看護学やそれを実践に活かすために必要な知識・スキル・態度について，受講生が修得することができるように教授します。また，科目責任者は家族支援専門看護師としての実務経験を有しており，こどもだけでなく，こどもも含めた家族を対象とした看護を受講生が修得することができるように教授します。 評価については，科目の評価終了後に一定期間を設けて質問や疑問に対応します。

開設科目名	適応促進小児実習	科目コード	BSNBA308	開設期	3 年後期
単位数（履修区分）	2 単位（必修）	時間数	90 時間	授業区分	実習
責任者	山口 智治	担当者	山口智治, 中村真弓		
授業の概要（授業の目的）					
小児看護の対象者を受け持ち、ロイ適応看護モデルに基づく看護を展開し、「子どもの成長発達」「健康障害の及ぼす影響」「子どもの権利」について学びを深め、子どもとその家族の適応を促進する看護を実践する。 また、子どもが自分らしい生活をするために必要な環境について看護を探索し、子どもと家族を含めた Well-being について理解と考察を深める。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. こどもの生活習慣の獲得や集団生活・社会生活の意義について説明することができる。			いのちの尊重・倫理的本質 医療の基礎／ロイ適応看護モデル		
2. こどもの成長・発達について、それに関するこどもの「行動」を捉え、その意味について理論を活用しながら解釈し、説明することができる。					
3. こどもの健康障害について、その病態や治療、検査などを理解し、こどもの成長・発達に合ったフィジカルアセスメントやこどもへの説明を行うことができる。					
4. こどもや家族の背景や個性と、こどもの健康障害や治療・検査・入院環境などを関連させ、看護過程を展開し、健康障害がこどもや家族に及ぼす影響について説明することができる。					
5. 小児看護（医療）の現場で直面する倫理的課題に気づき、こどもや家族の権利や尊厳を尊重する看護師の姿勢や態度について説明することができる。					
6. 健康障害をもつこどもと家族のニーズを把握し、こどもや家族の well-being とそれに寄与する看護師の使命について説明することができる。					
7. 自己洞察をしながら、小児看護の実践者としての姿勢や能力を習得することができる。					
週	曜	実習内容	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	月	実習オリエンテーション	担当者全員	実習 HandBook とオリエンテーション資料の内容 ロイ適応看護モデルの学習内容 小児看護学に関する理論や発達に関する学習内容 こどもの疾患・病態、検査・治療・薬剤に関する学習内容 小児看護技術の学習内容 小児看護学概論・ケア論Ⅰ・ケア論Ⅱの学修内容 その他、各自の学習課題	10 時間以上
	火	保育所実習／学内実習（SMCSL）			
	水	保育所実習／学内実習（SMCSL）			
	木	病棟実習			
	金	病棟実習			
2	月	病棟実習			
	火	病棟実習			
	水	病棟実習			
	木	病棟実習			
	金	病棟実習／学内実習			
成績評価方法・基準		適応促進小児実習の評価表・ルーブリックに基づく評価 100% （評価者：担当者全員）			
課題に対するフィードバック		実習の実習中・実習後に各担当者よりフィードバックを行う。			
教科書		- 中野綾美編集：ナースング・グラフィカ小児看護学①小児の発達と看護 第 7 版，メディカ出版，2023. - 中野綾美編集：ナースング・グラフィカ小児看護学②小児看護技術 第 5 版，メディカ出版，2023. - 奈良間美保他：系統看護学講座 小児臨床看護各論 小児看護学 2 医学書院，2023. - Lynn S.Bickley 他著,有岡宏子他監修：ベイツ診察法 第 3 版. メディカル・サイエンス・インターナショナル，2022. - シスター・カリスタ・ロイ著／松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル，第 2 版，医学書院，2014. - 監訳 日本看護診断学会，NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023. 医学書院，2021.			

参考書・参考文献	・ 片田範子編集：こどもセルフケア看護理論. 医学書院, 2019. ・ 浅野みどり 他編集：発達段階からみた小児看護過程 第4版. 医学書院, 2021. ・ 山口桂子 他編集：エビデンスに基づく小児看護ケア関連図. 中央法規出版, 2016. ・ 田口智章編集：ナースのための小児・新生児の外科疾患 完全マスターガイド. メディカ出版, 2018. ・ 大城昌平 他編：子どもの感覚運動機能の発達と支援 発達の科学と理論を支援に活かす. メジカルビュー社, 2018. ・ 日本プライマリ・ケア連合学会 他編：プライマリ・ケア看護学 小児期から成人期への移行支援 家族をケアユニットとした看護 南山堂, 2023. ・ 五十嵐隆 監修：全国こども病院の予約・服薬説明事例にもとづく乳幼児・小児服薬介助ハンドブック. じほう, 2019. ・ 永田明 他監修：看護がみえる vol.4 看護過程の展開. MEDIC MEDIA, 2020. ・ 松平千佳 編著：プレイ・プレパレーション導入・実践の手引き. 日総研出版, 2014. ・ 田中恭子 編, 他監修：ガイダンス 子ども療養支援 医療を受ける子どもの権利を守る. 中山書店, 2014. ・ 松森直美 他編集：小児看護ケアモデル実践集 看護師が行う子ども目線のプレパレーション. へるす出版, 2012. ・ 古橋知子 他編集：チームで支える！子どものプレパレーション 小児看護ベストプラクティス. 中山書店, 2012. ・ 及川郁子 他編集：病気の子どもへのプレパレーション 臨床ですぐに使える知識とツール Primary nurse series. 中央法規出版, 2007. ・ 田中恭子 編著：小児医療の現場で使えるプレパレーションガイドブック. 日総研出版, 2006. ・ 大塚親哉 監修：イラストによるお母さんへの病気の説明と小児の診療 イラスト編 改定3版. 南山堂, 2004.
オフィス 学習相談 メッセージ その他	オフィス 中村：水 12：10～13：10（L724 研究室） 山口：火 12：10～13：10（L216 研究室） 学習相談は適宜受け付けます。 その他：この科目は、障がい有するこどもの専門病院や小児専門病院、大学病院の成人・小児混合病棟（集中系・一般病棟）で看護職として実務経験を有する教員が科目担当を担います。具体的な臨床の場面や事例などの提示や受講生が体験する実習の場面や実践について意味づけを行いながら、受講生が小児看護学の学びを深め、それに必要な知識・スキル・態度ついて修得することができるように教授します。また、科目責任者は家族支援専門看護師としての実務経験を有しており、こどもだけでなく、こどもも含めた家族を対象とした看護を受講生が修得することができるように教授します。 評価については、科目の評価終了後に一定期間を設けて質問や疑問に対応します。

開設科目名	エンドオブライフケア	科目コード	BSNBA309	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	1 単位（必修）	時間数	1 5 時間	授業区分	講義
責任者	井手 信	担当者	井手信、大山悟、高木慶子、竹熊千晶		
授業の概要（授業の目的）					
終末期にある患者の身体的、心理社会的、精神的、スピリチュアルな苦痛について理解し、患者への全人的ケアの必要性を理解する。その上で各患者の価値観や生き方を尊重したケアについて学修するとともに、家族ケアや遺族ケアについて学修する。さらに緩和ケアに関わる他職種や在宅ホスピスを提供する機関との連携を理解し、個人を尊重した人生を送るためのケアの実践について学修する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 終末期にある人の全人的ケアについて説明できる			医療の基礎/ロイ適応看護モデル		
2) 多様な疾患をもつ人への緩和ケアの必要性について説明できる。					
3) エンドオブライフケアに関連する臨床倫理について説明できる。					
4) 終末期にある人の尊厳を尊重した心理的・霊的/司牧的ケアについて説明できる。					
5) 死の受容プロセスに応じた家族の精神的ケアと、遺族ケアについて説明できる。					
6) 多様な場での看護としての在宅ホスピスケアと多職種連携について説明できる。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	終末期患者の尊厳と全人的ケア	講義 ＜面接＞	井手	教科書① 第 1 章 教科書② 11－20 ページを読んでおく	2 時間
2	多様な疾患を持つ人への緩和ケアの実践、 エンドオブライフケアに関連する臨床倫理	講義 ＜面接＞	井手	教科書① 第 10, 11 章 教科書② 111－132 ページを読んでおく	4 時間
3	終末期患者への心理的・霊的・司牧的ケア	講義 ＜面接＞	大山	教科書① 第 3,4,5 章 教科書② 11－20 ページを読んでおく	4 時間
4	終末期患者への心理的・霊的・司牧的ケア （宗教的ペインとそのケアー希望に向けて）	講義 ＜面接＞	大山	教科書① 第 3,4,5 章 教科書② 123－125 ページを読んでおく	4 時間
5	終末期患者へのケアの実践 悲嘆のプロセスと希望へのステップ	講義 ＜面接＞	高木	教科書① 第 4,5,6,9 章 教科書② 11－20 ページを読んでおくこと	4 時間
6	家族ケアとグリーフケア	講義 ＜面接＞	高木	教科書① 第 4,5,6,9 章 教科書② 11－20 ページを読んでおくこと	4 時間
7	ホームホスピスでの看護の実践、看取りのケア	講義 ＜面接＞	竹熊	教科書① 第 8,9,章を読んでおく	4 時間
8	ホームホスピスでの地域連携と多職種連携	講義 ＜面接＞	竹熊	教科書① 第 11 章を読んでおく	4 時間
成績評価方法・基準	① 授業外レポート 50% ②授業内レポート等 50% 合計 100 点（井手 信）				
課題に対するフィードバック	上記課題については、講義中にフィードバックを行います				
教科書	① ナーシンググラフィカ 成人看護学⑥ 緩和ケア MC メディカ出版 ② 生命倫理についての新しい指針 教皇庁保健医療従事者評議会 インターメディカ				
参考書・参考文献	日本カトリック司教団 いのちへのまなざし カトリック中央協議会、エリザベス・ジョンストン・テイラー スピリチュアルケア 医学書院 梅田恵・的場典子 緩和ケア 南江堂				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	井手 信 オフィスアワー：水曜日 16：30－17：30 メッセージ：多様な場におけるエンドオブライフケアについて考えてみましょう。 メッセージ：この科目は主に教職にあり、またエンドオブライフケアの実践家でもある外部講師の方々が教授する科目です。 これから皆さんは臨床の現場では多様なクリティカル領域あるいは超高齢社会を反映した終末期にある方々に遭遇しますので、しっかり学んでください。				

開設科目名	看護研究Ⅰ	科目コード	BSNBA310	開設期	3年 前期
単位数（履修区分）	1単位（ 必修 ）	時間数	15時間	授業区分	講義・演習
責任者	小浜さつき	担当者	小浜さつき、桃井雅子		
授業の概要（授業の目的）					
看護研究は、人々の健康に寄与するより良い看護実践を探求し、看護の専門的な知識を構築する基盤となる活動と言える。本科目では、看護研究における主要な概念や研究方法、看護研究の歴史や現在までの看護研究の発展について学ぶ。また、良い研究論文に触れ学ぶ経験を通して、自身の研究課題を明らかにするための導入とする。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 看護研究の歴史や発展について述べることができる。			専門職者として継続した能力の向上		
2. 看護研究で取り扱う主要な概念（人間・健康・環境・看護）について述べることができる。					
3. 看護研究で活用される研究手法の特徴を述べることが出来る。					
4. 自身の興味関心のある領域の研究論文を探し、精読することが出来る。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	看護研究とは―看護研究の歴史や発展 看護研究で取り扱う研究課題の特徴とリサーチエスジョン	講義 (対面)	小浜	教科書の第1章から第3章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4時間
2	看護研究のプロセス① 研究デザイン、研究の進め方 ―リサーチエスジョンに適した研究デザインを選択する―	講義 (対面)	小浜	教科書の第1章から第3章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4時間
3	看護研究のプロセス② 研究論文を用いた学習：論文のクリティークの意義と方法	講義 (対面)	桃井	教科書の第1章から第3章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4時間
4	看護研究のプロセス③ 研究論文を用いた学習：クリティークの実際	講義 (対面)	桃井	教科書の第5章から第7章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4時間
5	看護研究のプロセス④ 質的研究の特徴と分析方法	講義 (対面)	小浜	教科書の第5章から第7章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4時間
6	看護研究のプロセス⑤ 研究における倫理的配慮の必要性	講義 (対面)	小浜	教科書の第4章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4時間
7	看護研究のプロセス⑤ 研究成果を伝える 論文執筆、投稿のプロセス、学会での成果発表	演習 (対面)	小浜	教科書の第9章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4時間
8	看護研究の未来―実践に研究成果を反映させるために Evidence based Practice	講義 (対面)	小浜	教科書の第8章を事前に読んで予習をする。講義内容を復習する。	4時間
成績評価方法・基準	課題レポート（100%）：評価（科目責任者）				
課題に対するフィードバック	・講義最終日に講義の総評を伝え、次年度の看護研究Ⅱに向けて今後の学習アドバイスを行う ・提出されたレポートは、後日返却する				
教科書	坂下玲子他（2023）：系統看護学講座 別巻 看護研究、第2版、医学書院、東京都				
参考書・参考文献	早川和生（2021）：JNNスペシャル、看護研究の進め方、論文の書き方、医学書院。 西垣昌和（2023）：看護学テキスト 看護と研究、根拠に基づいた実践、南江堂。 ポーリット&ベック、近藤潤子監訳（2019）：看護研究 原理と方法、第2版、医学書院				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	小浜さつき（7号館3階、733研究室）、毎週火曜日16：30～17：30 質問、相談等には、オフィスアワー以外でも随時受け付けます。 アPOINTメントは、 obama@stmaryacjp.onmicrosoft.com までご連絡下さい。 本科目は、看護系の教員が教授する科目です。 ※研究業績との科目の関連はありませんが、各担当の先生方の研究成果を一部紹介することがあります。				

開設科目名	看護研究Ⅱ	科目コード	BSNBA311	開設期	3年後期～4年通年
単位数（履修区分）	2単位（必修）	時間数	90時間	授業区分	演習
責任者	桃井雅子	担当者	「看護研究」担当教員		
授業の概要（授業の目的）					
本科目では、看護研究Ⅰ・4年次までに学修した科目・実習での看護実践経験をもとに、自らが探求したい看護に関連した課題を明らかにし、ゼミ担当教員とともに討議や議論を重ねることで研究の一連のプロセスを学修し、各自が研究課題に取り組む。合わせて、看護者・研究者としての倫理的態度、科学的思考、問題解決力及び看護を探究していく姿勢を養う。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 自らが探求する「看護に関連した課題（例：Clinical Question、以下「看護の課題」）」を、文献レビュー（系統的な文献検索、文献のクリティーク、文献の整理等）を含む一連のプロセスを経ることで、先行する知識との繋がりを踏まえて明確化できる。			いのちの尊重・倫理的本質 医療の基礎／ロイ適応看護モデル 専門職として継続した能力の向上		
2) 上記1)で明確化した「看護の課題」を探究するために「研究疑問（Research Question）」として表現し、その疑問の回答を得るための「研究計画」を立案し明文化できる。					
3) 上記1)及び2)のプロセスを自らまた他者と協働して辿ることで、看護の専門職者かつ実践者である「看護研究者」に求められる「倫理的行動に必要な知識、姿勢・態度」を培うことができる。					
4) 上記1)及び2)のプロセスを自らまた他者と協働して辿ることで、建学の精神のもとで学び看護専門職を志す者として「人間にとって最善のケアを研究によって探求し創出する資質と能力」と「社会と人々の健康に寄与する看護研究（看護学）の目的を踏まえて、生涯にわたり持続的に自己研鑽する資質と能力」を培うことができる。 ※上記の「資質・能力」には「新たな知への探求心と、知を探究する上で必要な科学的思考力・論理的思考力、自己効力感」を含みます。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	ガイダンス	演習	科目責任者	予習：看護研究Ⅰの学修内容を振り返り、授業に臨む。 復習：看護研究Ⅰの学修内容を踏まえて、自ら関心を有する看護の課題について文献等のリソースを活用して探索・探求を試みる。	
	(2回目以降) 各ゼミナールの授業計画に沿って学修する		「看護研究」担当教員	各担当教員の提示する課題に取り組んでください。	
成績評価方法・基準		授業の参加状況 20%， 研究計画書（最終提出物）80% （評価担当者：各「看護研究」担当教員）			
課題に対するフィードバック		ゼミナールの際に、担当教員がフィードバックを行います。			
教科書		特に指定しません。			
参考書・参考文献		適宜、各担当教員よりご紹介します。			
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他		＊オフィスアワー：水曜日 16:30～18:00（桃井雅子） ＊学習相談：随時受け付けます。 ＊そ の 他：この科目は看護職の実務経験を有する教員が担当する科目です。各担当教員は、自らの臨床経験ならびに研究経験や研究実績をもとに授業を行います			

開設科目名	看護管理学	科目コード	BSNBA312	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	1 単位（必修）	時間数	1 5 時間	授業区分	講義
責任者	近末清美	担当者	矢野正子、近末清美		
授業の概要（授業の目的）					
本科目は、個人および集団の尊厳を守り、健康と安寧に影響を与える人々を取り巻く複雑な環境についての理解を深め、社会の期待に応答するための看護専門職者としての役割を学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 看護管理の歴史や看護活動の変遷を通し、看護職としての使命、役割と責務を理解できる。			専門職者として継続した能力の向上		
2. 看護マネジメントの意味づけと方法を理解できる。					
3. 病院管理の基本構成と管理を理解できる。					
4. 組織における看護の機能と看護活動の在り方、看護の質の管理および改善への取組を理解できる。					
5. 看護専門職として、他者と協働するためのスキルを知ることができる。					
6. 看護専門職としてのセルフマネジメントの重要性を理解できる。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等） 講義はすべて対面（面接）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	社会の変化に伴う看護活動や看護管理の変遷と看護職の役割	講義	矢野	第 1 章 P16-36 を読んでくる	4 時間
2	看護マネジメントの目的、活動内容と方法、組織で取り組む看護活動（組織、分業と協働のしくみ、医療サービスの特徴）	講義	近末	P76-121、P256-262 を読んでくる 看護提供システム、マネジメントサイクル（PDCA）について調べる	4 時間
3	働く人を育て生かすマネジメント（ダイバーシティ・マネジメント、WLB）	講義	近末	第 4 章 P122-140 を読んでくる p 159-203 を読んでくる	4 時間
4	看護の質向上のための取り組み（医療安全）	講義・GW	近末	第 5 章 P168-183 を読んでくる	4 時間
5	看護の質向上のための取り組み（医療安全） KYT、SBER	講義・GW	近末	配布資料をもとに復習する	4 時間
6	看護の質向上のための取り組み（医療・看護の質改善）	講義	近末	第 5 章 P184-197 を読んでくる 看護の質について考える	4 時間
7	病院組織とマネジメント（医療と経済、医療保険制度、診療報酬制度、医療制度改革と医療計画、組織決定、医療の質、経営指標など）	講義	(GS) 近末	医療の質について考える。講義中に説明された病院の概要からドナベディアンの医療の質に沿って整理する。	4 時間
8	看護現場に影響を与える制度と法律 医療提供体制の基本となる法、労働者として労働に関する法 看護の臨床業務と法	講義	近末	p 266-318 を読んでくる	2 時間
成績評価方法・基準		①筆記試験（60%） ②提出物（30%）③受講態度(10%) 筆記試験は定期試験 1 回実施。提出物には課題を含み、課題の内容や提出状況も評価に含まれます。受講態度は、無断欠席や遅刻や居眠り、授業の妨げになるようなおしゃべりは減点とし、発言などの積極性を加点とします。 評価者：科目責任者			
課題に対するフィードバック		課題へのフィードバックは授業時間内および後日行います。			
教科書		吉田千文他：ナースング・グラフィカ 看護の統合と実践① 看護管理 2023 年改訂 第 5 版 メディカ出版			
参考書・参考文献		・日本の看護のあゆみー歴史をつくるあなたへー（2014）日本看護協会出版会 ・看護学テキスト 看護関係法規(2020) 南江堂 ほか授業中に紹介します			
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他		近末清美 7 号館 3F 734 研究室 オフィスアワー 火曜 12:10～13:10 ＊上記時間帯以外も事前に連絡あれば相談に応じます（office で事前に連絡をしてください） その他：この科目を担当する科目責任者は看護管理者として 6 年の実務経験を有しマネジメントの実践事例を具体的に挙げながら看護管理について説明することができます。また担当教員は厚生省（現 厚生労働省）医政局看護課長の経験があり、看護管理者の役割を幅広く教授することができます。さらに、科目責任者は看護管理者のダイバーシティ・マネジメントに関する研究を行っており、その研究成果の一部を第 3 回において説明します。			

開設科目名	リーダーシップとデリゲーション	科目コード	BSNBA313	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	1 単位（必修）	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	近末清美	担当者	近末清美		
授業の概要（授業の目的）					
ヘルスケアシステムにおいて、人々に保健医療サービスを提供するために必要な看護職や多職種の多様性を尊重した協働について学ぶ。また様々な場面でのチームモデルやリーダーシップの特徴を理解した上で、多職種と豊かな関係性を築きチームの目的が果たせるよう働きかけるリーダーとしてのデリゲーションのスタイルを学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 保健医療福祉にかかわる多職種で構成されるチームとチームケアについて説明できる。			専門職者として継続した能力の向上		
2. ナースングリーダーシップおよびデリゲーションについて説明できる。					
3. 自身のリーダーシップスタイルを分析し、チームの中での自身の役割を説明できる。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等） 講義はすべて対面（面接）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	多職種チームの協働・連帯	講義	近末	「チームとは」「チーム医療の効果」について復習する。	4 時間
2	チーム医療に関わる専門職	講義 GW	近末	多職種チーム医療の目的、メンバーの役割、チームの成果について調べる。	4 時間
3	多職種チームとナースングリーダーシップ 保健医療福祉にかかわる多職種チーム （チームの役割、構成メンバー、チームの成果）	講義 GW 発表	近末	多職種チームについて予習し、GW にて理解を深める。	4 時間
4	多職種チームとナースングリーダーシップ 保健医療福祉にかかわる多職種チーム （チーム医療における看護師の役割）	講義 GW 発表	近末	多職種チームについて予習し、GW にて理解を深める。	4 時間
5	協働・連帯：他者と共に活動すること リーダーシップ、フォローシップの概論	講義	近末	教科書 p 38-74 を読んでくる 「協働」するための視点とスキルを復習する。	4 時間
6	協働・連帯：他者と共に活動すること	GW	近末	自身のリーダーシップやフォローシップについて考える	6 時間
7	リーダーシップ、フォローシップの実践 ＊2 コマ連続				
8	リーダーシップとデリゲーション まとめ	講義	近末	リーダーとして必要なデリゲーションについて復習する。デリゲーションが上手いかわからない理由を復習する。デリゲーションを行う上でのポイントを復習する	4 時間
成績評価方法・基準		①筆記試験（60％） ②提出物（30％）③受講態度(10％) 筆記試験は定期試験 1 回実施。提出物には課題を含み、課題の内容や提出状況も評価に含まれる。受講態度は、無断欠席や遅刻や居眠り、授業の妨げになるようなおしゃべりは減点とし、発言などの積極性を加点とする。 評価者：科目責任者			
課題に対するフィードバック		課題へのフィードバックは授業時間内および後日行います。			
教科書		5～8 回：吉田千文他「ナースング・グラフィカ 看護の統合と実践① 看護管理」2023 年改訂 第 5 版 メディカ出版			
参考書・参考文献		細田満和子(2021)：「チーム医療」とは何か 患者・利用者本位のアプローチに向けて 第 2 版 日本看護協会出版会 川島みどり(2011):チーム医療と看護 専門性と主体性への問い 看護の科学社 菊池和則(1999)：多職種チームの 3 つのモデル-チーム研究のための基本的概念整理，社会福祉学，39(2)，273-290 https://www.jstage.jst.go.jp/article/jssw/39/2/39_KJ00006852621/_pdf/-char/ja 厚生労働省：チーム医療の推進について（チーム医療の推進に関する検討会 報告書）平成 22 年 3 月 19 日 https://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/03/dl/s0319-9a.pdf 他講義中に紹介します。			
オフィス 学習相談 メッセージ その他		近末清美研究室（7 号館 3 階、734）オフィスアワー： 火曜 12:10～13:10 ＊ 上記時間帯以外も事前に連絡あれば相談に応じます（office で事前に連絡をしてください） その他：科目責任者は看護職として実務経験を有しており、多職種チームでの活動の実績や地域包括ケアシステムでの地域の多職種との連携の実績を活かし他者との協働について具体的な事例をもとに教授します。またチームへの貢献に必要なリーダーシップやフォローシップについて看護師長の経験と活かし、多様なスタイルを解説します。			

開設科目名	精神看護学ケア論Ⅱ	科目コード	BSNGC301	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	2 単位（必修）	時間数	30 時間	授業区分	講義・演習
責任者	倉成 由美	担当者	倉成 由美、谷 多江子		
授業の概要（授業の目的）					
本科目では、様々な精神疾患を持つ当事者を理解・支援するために、ケーススタディを用いて、適応に影響を及ぼす刺激について検討し、適応を促進するためのケアについて学ぶ。また、多職種との連携や精神障がい者と地域の人々が共生する地域づくりの例を基に、地域の人々と協働・連帯できる地域文化の創造を探索する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー（学位授与の方針）との関連		
1）疾患の基礎知識、事例を基に精神障がいを持つ患者、家族についてアセスメントすることができる。			地域のひととの連帯・協働 ケア環境の構築		
2）アセスメントを基に、精神障がいを持つ患者、家族に必要な支援を考えることができる。					
3）実際に行われている治療について理解を深めることができる。					
4）他職種、地域と協働して行う患者の社会復帰への援助を理解できる。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習（学習課題）	取組時間
1	精神医療における用語 / 精神看護 CNS	講義（面接）	谷	テキストⅡ p.9-19 を読んでおく	4 時間
2	症状と看護① 統合失調症の症状と経過	講義（面接）	倉成	テキストⅡ p.57-62 を読んでおく。	4 時間
3	症状と看護② 統合失調症の治療と看護	講義（面接）	倉成	授業内容を復習する。	4 時間
4	精神障がい者の世界 体験のイメージ	ワーク（面接）	谷	※課題は講義中に提示します	4 時間
5	症状と看護③ 統合失調症の事例のアセスメント	講義（面接）	倉成	授業内容を復習する。	4 時間
6	症状と看護④ 統合失調症の事例の看護	講義（面接）	倉成	授業内容を復習する。	4 時間
7	症状と看護⑤ 気分障害 症状・経過	講義（面接）	倉成	テキストⅡ p.63-69 を読んでおく。	4 時間
8	症状と看護⑥ 気分障害 事例検討	講義・ワーク（面接）	倉成	配布資料の復習をする	4 時間
9	症状と看護⑦ 気分障害と自殺	講義・ワーク（面接）	倉成	配布資料の復習をする	4 時間
10	症状と看護⑧ アルコール依存症	講義（面接）	谷	テキストⅡ p.78-82 を読んでおく。	4 時間
11	症状と看護⑨ 強迫性障害	講義（面接）	谷	テキストⅡ p.72 を読んでおく	4 時間
12	症状と看護⑩ パーソナリティ障害	講義（面接）	倉成	テキストⅡ p.84-86 を読んでおく	4 時間
13	薬物療法・投与方法、向精神薬の薬理作用	講義（面接）	谷	テキストⅡ p.152-166 を読んでおく	4 時間
14	治療共同体	講義（面接）	谷	資料を読み質問事項をまとめておく	4 時間
15	社会復帰に向けた支援	講義（面接）	倉成	テキストⅡ p.240-244,250-257, 267-268 を読んでおく。	4 時間
成績評価方法・基準		①小テストおよび定期試験 50%（倉成、谷） ②クラス参加度（態度と各回の課題の内容） 50%（倉成、谷）			
課題に対するフィードバック		講義中にフィードバックします。			
教科書		・精神看護学Ⅰ こころの健康と地域包括ケア 南江堂 2022 ・精神看護学Ⅱ 地域・臨床で活かすケア 南江堂 2022			
参考書・参考文献		特に指定しない			
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他		倉成 由美（6 号館 626 研究室） オフィスアワー：月曜日 16:30～17:30 ＊担当者は大学病院や総合病院等の精神科において、精神障がいをもつ患者および家族に対する看護の実務経験を有する。 その経験を活かし、看護の対象となる人々の理解や看護の役割と機能について具体的な事例をもとに教授する。また、精神障がい者と地域の人々の共生を目指すための他職種連携における看護師の役割について教授する。 ＊第 15 回については、「統合失調症者の福祉就労支援」に関する研究成果を一部参照して講義を展開します。			

開設科目名	適応促進精神実習	科目コード	BSNGC302	開設期	3 年後期
単位数（履修区分）	2 単位（必修）	時間数	90 時間	授業区分	実習
責任者	谷 多江子	担当者	谷 多江子、倉成 由美		
授業の概要（授業の目的）					
精神障がいを持つ患者との治療的関係を築きながら自己洞察を深めると共に、患者が精神症状などの様々な刺激から体験している「生きにくさ」を理解し、多職種との連携を通して、患者の病棟や地域生活への適応を促進する看護について学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1）受け持ち患者と治療的関係を築くことができる。			いのちの尊重・倫理的本質 地域の人との連帯・協働 ケア環境の構築		
2）受け持ち患者の行動・刺激のアセスメントができる。					
3）受け持ち患者の適応を促進するための支援を考えることができる。					
4）患者との関わりを振り返り自己洞察を深めることができる。					
5）チームアプローチにおける看護師の役割を認識することができる。					
6）精神障がいを持ちながらその人らしく生きていくために家族、社会のあり方を考えることができる。					
7）自己の人間観を豊かにすることができる。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
週	曜	内容	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	月	実習オリエンテーション・病棟オリエンテーション	谷 倉成	・事前学修を行い実習に備える 代表的な精神疾患とその治療および看護 入院形態 精神科リハビリテーション などについて ・精神看護学ケア論Ⅰおよびケア論Ⅱの復習	10 時間 以上
	火	病棟実習			
	水	病棟実習			
	木	病棟実習			
	金	病棟実習			
2	月	病棟実習			
	火	病棟実習・カンファレンス			
	水	プロセスレコード検討			
	木	デイケア実習または就労継続支援事業所実習			
	金	デイケア実習または就労継続支援事業所実習			
成績評価方法・基準		適応促進精神実習の評価表に基づく評価 100%（評価者：谷、倉成）			
課題に対するフィードバック		実習中、日々フィードバックします。			
教科書		・精神看護学Ⅰ こころの健康と地域包括ケア 南江堂 2022 ・精神看護学Ⅱ 地域・臨床で活かすケア 南江堂 2022			
参考書・参考文献		・大熊輝雄 現代臨床精神医学 金原出版 2013 ・中井久夫 看護のための精神医学 医学書院 2004 ・坂田三允 症状別にみる精神科の看護ケア 中央法規 2007			
オフィスワー 学習相談 メッセージ その他		谷 多江子（6 号館 622 研究室） オフィスアワー：月曜日 16：30～17：30 ＊看護師としての臨床経験 10 年以上を有する教員が、各実習施設の実習指導者と連携し、精神疾患を持つ患者・当事者への看護の実践についての指導を行います。また、臨地において看護師と自由に対話する時間を設け、看護職の役割について理解を深め、将来の看護師像を構築する一助とします。 ＊この科目には情報リテラシー教育（情報モラルに関する内容）も含まれます。 ＊教員の研究成果を実習中に紹介することがあります。			

開設科目名	地域・在宅スキルラボ	科目コード	BSNGC303	開設期	3 年 前期
単位数（履修区分）	2 単位（必修）	時間数	30 時間	授業区分	講義・演習
責任者	橋口ちどり	担当者	橋口ちどり、本田歩美		
授業の概要（授業の目的）					
地域・在宅ケア論で修得した知識を基に在宅療養者と家族の行動に影響を及ぼす刺激を調整するためのケア技術を修得する。医療依存度が高い在宅療養者へのケア技術や、家族に対するケアの実践を修得する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
在宅看護におけるコミュニケーション技術を習得できる。			◎地域の人々との連帯・協働 ROI適応看護モデル		
在宅看護における対象者の生活と健康状態のアセスメントができる					
在宅療養を支える地域の人々との関わりについて考える事ができる。					
在宅看護における医療的ケアについて知る事ができる					
在宅で最期を迎える療養者と家族の終末期のケア技術について理解できる。					
在宅看護における看護職の役割について考える事ができる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	在宅における看護の実際	講義(面接)	橋口	地域・在宅看護学概論を復習する事	4 時間
2	在宅療養に必要な看護技術	講義(面接)	本田	講義内容を復習する事。	4 時間
3	事例 1：「2 人暮らしの虚弱高齢者」を支える在宅療養支援	討議(面接)	橋口 本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
4	事例 1：生活状況や病状観察のデモンストレーション	演習(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
5	事例 2：「COPD を持つ独居高齢者」を支える地域とのつながり	討議(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
6	事例 2：地域との連携や情報共有のデモンストレーション	演習(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
7	事例：「認知症高齢者の血糖コントロール」事例紹介・アセスメント	討議(面接)	本田・橋口	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
8	血糖測定：講義・演習	講義・演習	本田・橋口	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
9	血糖測定：演習・まとめ	演習・討議	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
10	在宅療養における医療的ケアについて	講義(面接)	橋口	講義内容を復習する。	4 時間
11	在宅療養における医療的ケアの実際	講義(面接)	橋口・GS	講義内容を復習する。	4 時間
12	事例 3：「医療的ケアを必要とする児と家族」家族ケアと訪問看護の役割	演習(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
13	事例 3：医療的ケア児を抱える家族支援のデモンストレーション	演習(面接)	橋口・本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
14	事例 4：「在宅療養を希望する ALS 患者の退院支援」について 退院支援の実際とデモンストレーション	演習(面接)	橋口 本田	事前に提示された学修課題に取り組む。	4 時間
15	在宅における終末期ケアについて	講義(面接)	橋口	講義内容を復習する	4 時間
成績評価方法・基準	授業、討議態度 20%・演習レポート 80%（科目責任者）				
課題に対するフィードバック	演習終了後にふりかえりを行う				
教科書	河原加代子他：系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論 ①② 第 6 版 医学書院 2022				
参考書・参考文献	特になし				
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他	橋口ちどり オフィスアワー（火）12：10～13：10 7号館 744 室（内線 744） 講義の質問や意見は随時受け付けますが事前にメールでお知らせください。 hashiguchi@stmaryacjp.onmicrosoft.com この科目の担当教員は臨床看護・訪問看護の経験を有しており、地域・在宅で療養している人々の理解や利用者本人への支援はもとより家族を含めた支援計画や多職種の理解やチームアプローチなどの要点について実践的な内容を教授します。				

開設科目名	適応促進地域・在宅実習	科目コード	BSNGS304	開設期	3年後期
単位数（履修区分）	2単位（必修）	時間数	90 時間	授業区分	実習
責任者	橋口ちどり	担当者	橋口ちどり、本田歩美		
授業の概要（授業の目的）					
医療依存度が高い在宅療養者および家族、高齢者の二人暮らし等、様々な状況にある在宅療養者と家族を対象にし、統合に向けて適応を維持・促進するための看護について学修する。また、在宅ケアを支えるサービス機関と他職種を理解し、看護の視点からのマネジメント機能や入院中から退院後の継続看護と地域包括ケアシステムを理解する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1.事例をとおして病態や障がい、生活の視点からアセスメントすることができる。			いのちの尊重・倫理的本質 地域の人々との連帯・協働 ケア環境の構築		
2.利用者及び家族の権利擁護について考える事ができる					
3.家族も含めた支援のありかたを考えることができる。					
4.看護の視点からケアマネジメント機能を考えることができる。					
5.在宅ケアを支える他職種を理解し、チームアプローチと看護職の役割を考えることができる。					
6.入院中からの継続看護や在宅ケアシステムの必要性について考えることができる。					
7.訪問看護師の在宅ケアにおける役割と機能について述べる事ができる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	オリエンテーション（学内）情報収集と実習準備	実習	橋口・本田	提示された課題を学習し、在宅療養に必要な制度について、発表できる	4 時間
2	訪問看護ステーション（1 日目）	実習	橋口・本田	事前に提示された在宅医療や対象者の理解を予習しておく	4 時間
3	訪問看護ステーション（2 日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	4 時間
4	訪問看護ステーション（3 日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、看護アセスメントを考える	4 時間
5	訪問看護ステーション（4 日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、看護介入計画を考える	4 時間
6	居宅介護支援事業者（1 日目）	実習	橋口・本田	介護保険サービスを復習しておく	4 時間
7	居宅介護支援事業者（2 日目）	実習	橋口・本田	介護保険に関連するや制度を調べる	4 時間
8	通所サービス事業者（1 日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	4 時間
9	通所サービス事業者（2 日目）	実習	橋口・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	4 時間
10	実習のまとめ（学内）	実習	橋口・本田	受け持ち事例についてまとめ、発表の準備をする	4 時間
成績評価方法・基準	評価表に基づく思考・技術および実習態度の評価（個人レポート課題を含む）：90%（科目責任者） 事前学修と、実習の過程での自己学習、を確認：10%（科目責任者）				
課題に対するフィードバック	事前学修の発表後にフィードバック				
教科書	河原加代子他：系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論 ①② 第 6 版 医学書院 2024 厚生統計協会：国民衛生の動向 2023/2024				
参考書・参考文献	ザ・ロイ適応看護モデル 第 2 版 医学書院 NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023				
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他	橋口ちどり オフィスアワー（火）12：10～13：10 7号館 744 室（内線 744） hashiguchi@stmariacjp.onmicrosoft.com 地域・在宅看護学概論・地域・在宅看護学ケア論・地域・在宅スキルラボで学んだことを、実習を通して理解を深めてください。 指示された課題の自己学習を行い、オリエンテーション時に発表してもらいます。事前学修をしていない者は実習準備ができていないとみなし、実習の履修はできません。 この科目の担当教員は臨床看護・訪問看護の経験を有しており、地域・在宅で療養している人々の理解や利用者本人への支援計画はもとより家族を含めた支援計画や多職種の理解やチームアプローチなどの要点について実践的な内容を教授します。				

開設科目名	個人・家族援助論Ⅰ	科目コード	BSNGCS305	開設期	3年前期
単位数（履修区分）	1 単位（選択）	時間数	1 5 時間	授業区分	講義
責任者	渋谷暁春	担当者	渋谷暁春 高本佳代子 田中貴子		
授業の概要（授業の目的）					
対象の援助ニーズに応じた保健指導および家庭訪問技術を学ぶ。さらに、行動変容を促す支援技術について理解する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 保健指導の概念と理論を理解する			地域の人々との連帯・協働/ケア環境の構築		
2. 家庭訪問の意義および一連の展開方法及び技術について理解する。					
3. 健康相談や健康診査における保健指導について理解する					
4. 保健行動に関する理論について理解する					
5. 行動変容を促す支援技術について理解する					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者		取組時間
1	保健指導と理論について 保健指導の目的・対象・特徴・指導方法	講義 ＜面接＞	渋谷	教科書：保健指導と理論について予習・復習	4 時間
2	家庭訪問の目的・対象・技術・法的根拠・プロセス、家庭訪問の実際について	講義 ＜面接＞	渋谷	教科書：家庭訪問（目的・対象）について予習・復習	4 時間
3	保健行動に関する理論（健康信念モデル・行動変容ステージモデル・社会的学習理論・ナッジ）	講義 ＜面接＞	渋谷	教科書：保健行動と保健活動について予習・復習	4 時間
4	保健行動を促す支援について① 健康課題を持つ対象者の行動変容を促す支援について	講義・ GW ＜面接＞	渋谷	教科書：保健行動と保健活動について予習・復習	4 時間
5	行動変容を促す支援について② 健康課題を持つ対象者の行動変容を促す支援について	GW・ 発表 ＜面接＞	渋谷	教科書：保健行動と保健活動について予習・復習	4 時間
6	健康相談	講義 ＜面接＞	田中	教科書：健康相談について予習・復習	4 時間
7	健康診査	講義 ＜面接＞	田中	教科書：健康診査について予習・復習	4 時間
8	家庭訪問におけるコミュニケーション技術 （情報の収集と整理・信頼関係の構築）	講義 演習 ＜面接＞	渋谷 高本 田中	教科書：コミュニケーション技術について予習・復習	4 時間
成績評価方法・基準		定期試験 80%（渋谷） ・ 演習課題結果 20%（担当者全員）			
課題に対するフィードバック		演習時にフィードバック			
教科書		・荒賀直子他：公衆衛生看護学, JP			
参考書・参考文献		・村嶋幸代編集『最新保健学講座第 2 巻公衆衛生看護支援技術』メヂカルフレンド社			
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他		渋谷暁春 オフィスアワー：月曜日 12：10～13：10、その他在室時 shibue@stmaryacjp.onmicrosoft.com 自分の身近な家族の関わりを捉え、地域社会の中での家族の現象について観察してみましょう。プチ演習を通して体験しますので、積極的に取り組んでください。 その他：この科目は保健師として実務経験を有する教員が教授する科目です。具体的な家庭訪問の場面や事例などを提示しながら、訪問のプロセスや訪問技術、行動変容を促す支援について学び、それを実践に活かすために必要な知識・スキル・態度について、受講生が修得することができるように教授します。			

開設科目名	集団・組織援助論Ⅰ	科目コード	BSNGC306	開設期	3年前期
単位数（履修区分）	1 単位（選択）	時間数	15 時間	授業区分	講義・演習
責任者	堤 千代	担当者	堤 千代 渋江暁春 田中貴子		
授業の概要（授業の目的）					
グループで健康教育指導案を作成し、住民対象を仮定したプレゼンテーションを行う。その演習を通して、地域住民が主体的に健康問題の解決や予防的対処ができるための、集団に対する支援技術を学ぶ。特に、学習理論、保健行動を基軸に健康教育の理論と実践の技術、特に指導内容の科学的根拠を求める専門職の姿勢を養う。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
健康情報の科学的根拠について深く追究することができる。			地域の人々との連帯・協働／ケア環境の構築		
論理的な構成で指導案を作成することができる。					
健康学習とグループダイナミックスの概念が説明できる。					
保健行動理論を生かした具体的な保健指導を考案できる。					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）※遠隔授業の方法：課外のグループワークは Teams を使用可能					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	科学的根拠：生物学的メカニズム	講義・GW 〈面接〉	堤	予習：教科書 P188～192 を読んでおく	1 時間
2	科学的根拠：疫学的エビデンス	講義・GW 〈面接〉	堤・渋江・田中	復習：グループ課題	5 時間
3	教室の構成と指導案	講義・GW 〈面接〉	堤・渋江・田中	復習：グループ課題	5 時間
4	中間発表とディスカッション	発表・討議 〈面接〉	堤・渋江・田中	復習：グループ課題	5 時間
5	媒体の作成	GW 〈面接〉	堤・渋江・田中	復習：グループ課題	5 時間
6	保健行動理論	発表・討議 〈面接〉	堤・渋江・田中	予習：教科書 P72～77、 P188～191 を読んでおく	5 時間
7	最終発表とディスカッション	講義 〈面接〉	堤	復習：グループ課題	1 時間
8	効果的なプレゼンテーション	講義 〈面接〉	堤	予習：教科書 P196～197 を読んでおく	1 時間
成績評価方法・基準	筆記試験 50%（評価者：堤）、演習評価 50%（評価者：渋江、田中）※学生評価と成果物評価はルーブリックに沿って行います。 筆記試験の記述問題は講義内に提示し、講義内容を理解して応用的な思考ができるかを評価します。				
課題に対するフィードバック	演習課題については、発表時にフィードバックします。筆記試験のうち、知識を問う選択式の問題は、再試験終了後に解答と解説を webclass で提示しますので、各自復習してください。				
教科書	荒賀直子他：第 5 版 公衆衛生看護学.jp インターメディカル				
参考書・参考文献	中村正和：健康のための行動変容 法研 2001 曾根智史：健康行動と健康教育 医学書院 2006 松本千明：健康行動理論の基礎 医歯薬出版 2002				
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他	地域住民を対象とした健康教育の豊富な実務経験を有する教員が集団に対する教育の構成や実施プロセスを教授し、看護職としての教育力を培う授業です。看護師の個別指導にも生かせる教育方法の基本を学びます。保健師コースの学生にとっては、集団・組織援助論Ⅱに積みあがる内容です。 選択人数によりますが、授業は 242 教室（パソコン室）で行います。演習のため、ノートパソコンを持参してください。グループダイナミックスを体感する演習が中心の授業となり、授業外にもグループワークがありますので、グループに貢献する姿勢で臨んでください。課外は、Teams のチャネルでオンライングループワークが可能です。 授業資料はデータで配布し、講義中にタブレットやノートパソコンを使った閲覧を許可しています。 堤 千代 オフィスアワー（火）12：10～13：10 2 号館 220 室（内線 240） tsutsumi@stmariacjp.onmicrosoft.com				

開設科目名	産業保健	科目コード	BSNGC307	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	1 単位（自由）	時間数	1 5 時間	授業区分	講義
責任者	田中貴子	担当者	田中貴子、 富松敦之		
授業の概要（授業の目的）					
成人の健康支援であるセルフケア能力の向上を目的とし、労働者の健康保持増進を基軸に産業看護の理念と活動の基本的な知識と方法を学ぶ。また、働く人々の健康ニーズや健康問題を理解し、組織的な健康支援の方法について学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1）産業保健の定義、目的を捉え、産業看護の意義、役割について理解することができる。			地域の人々との連携・協働 / ケア環境の構築		
2）わが国の産業保健の現状を把握し、産業保健の制度やシステムについて理解することができる					
3）労働者を取りまく環境と健康問題の特性を把握し、予防および援助方法を理解することができる					
4）産業看護活動の展開について理解し、産業看護活動の将来的な展望を考察することができる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	産業保健の目的、歴史的変遷・現状と産業保健の制度とシステム（関係法規、安全衛生管理体制、地域社会資源など）	講義＜面接＞	田中	教科書①「産業保健の概念と変遷」および「産業保健制度とシステム」を読んでおく。	4 時間
2	産業看護活動における健康課題への対策と支援①（健康確保対策、高齢労働者支援、THP など）	講義＜面接＞	田中	教科書①「産業保健に伴う健康問題」および「産業保健の課題」を読んでおく。	4 時間
3	産業看護活動における健康課題への対策と支援②（過重労働対策、メンタルヘルス対策、地域職域連携など）	講義＜面接＞	田中	課題事例（復職支援）について配付資料を読み、考えてをまとめておく。	4 時間
4	産業看護活動展開の実際	講義＜面接＞	田中・ゲストスピーカ	教科書①「産業安全衛生管理と保健師活動」を読んでおく。	4 時間
5	産業医の役割と活動	講義＜面接＞	富松	授業内容の復習	4 時間
6	健康診断と事後措置	講義＜面接＞	富松	授業内容の復習	4 時間
7	労働者の職業性疾病と疾病管理、予防対策	講義＜面接＞	富松	授業内容の復習	4 時間
8	労働者のメンタルヘルスと健康づくり	講義＜面接＞	富松	授業内容の復習	4 時間
成績評価方法・基準	定期試験：50%（富松）、50%（田中）				
課題に対するフィードバック	フィードバックは、講義の中で行う。				
教科書	①公衆衛生看護学 j P 第 6 版：インターメディカル ②労働衛生のしおり：中央労働災害防止協会 ③国民衛生の動向 2024/2025：厚生統計協会				
参考書・参考文献	産業保健看護学―基礎から応用・実践まで：（公財）産業医学振興財団				
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他	田中貴子（2 号館 1 階 222 研究室） オフィスアワー月曜日 12：10～13：10、その他の時間提案はメールにてご連絡下さい。 takako-tanaka@stmaryacjp.onmicrosoft.com 富松敦之（非常勤）： 授業終了後、教室で質問を受け付けます。 ・産業保健の対象は、労働者と事業者ですが、個人のみならず集団・組織への働きかけが重要になります。働く人々の健康を守る産業保健活動の基礎、実際について学習しましょう。また、保健師コースの方は、保健師免許取得後、申請により衛生管理者 1 種免許状が得られます。 ・この科目は、保健師や医師として実務経験を有する教員が教授する科目です。県域保健所において行政の保健師として 20 年以上、健康保険組合等で産業の保健師として 5 年以上の実務経験を有する教員が、その経験を活かして教授します。復職支援を含めたメンタルヘルス対策や健診事後指導、健康経営など具体的な実践活動をもとに、関係法規に基づく職場でのヘルスプロモーション活動について授業を展開します。また、地域保健との連携についても紹介します。				

開設科目名	学校保健	科目コード	BSNGC308	開設期	3 年前期
単位数 (履修区分)	1 単位 (自由)	時間数	1 5 時間	授業区分	講義、演習
責任者	田中貴子	担当者	青木一枝、 田中貴子		
授業の概要 (授業の目的)					
学校教育における現状と課題について理解し、学校保健(安全)の理念と保健(安全)活動に必要な知識、方法について学ぶ。 更に、今日の「社会に開かれた教育課程」の下で学ぶ子供たちの健康教育 (学校保健、学校安全、学校給食の 3 領域) は各種法規に則った学校保健制度や組織活動・組織体制で成立していることの実態を学校保健の領域・内容を通して学ぶ。 日本のインクルーシブ教育について 2022 年に国連は「全ての障害のある子に通常の学校を利用する機会を確保すること」を要請していることを学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 学校教育においては、新学習指導要領を踏まえ、学校保健 (安全) の意義、目的、構造、法規との関連を理解できる。更にインクルーシブ教育を人権として理解できる。			地域の人々との連携・協働 / ケア環境の構築		
2) 各種通知文等を通して「現代的健康課題解決を抱える子供たちへの支援」には養護教諭の役割が一層期待されていることを理解できる。					
3) いじめ・虐待等の子供たちの問題解決には、家庭、地域の医療機関や関係機関との連携が必須であることが理解できる。(「チームとしての学校」として外部の専門家との連携が重要)					
4) 具体的な資料等によって、ライフサイクルの中でも学校保健の重要性 (がん教育等) に興味関心を持ち、生涯保健への更なる展望を図ることができる。					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	学校教育と学校保健 (安全) の関連 (学習指導要領、学校保健の意義と構造、) 学校保健の歴史と養護教諭	講義<対面>	青木	あなたが抱えている養護教諭像について発表できるようにしておく	4 時間
2	・学校経営と保健室経営、保健室経営の構造 (作成手順等、自己、自己評価、保健室登校) ・学校環境衛生の実態 (目的と法的根拠) ・学校保健経営と人権 (インクルーシブ教育)	講義<対面>	青木	特別支援学校、通級指導、特別支援学級等とインクルーシブ教育について調べておく。	4 時間
3	・ヘルスプロモーションの概念と歴史、国民健康づくり運動 ・学校保健安全の組織活動 (学校保健委員会) ・食育と学校給食 (食育基本法、学校給食法等)	講義<対面>	青木	朝食の必要性について発表できるようにしておく	4 時間
4	子どもの発育発達と学校保健、子どもの発育発達の今日的課題、学校保健活動と教職員の役割 (健康観察と健康診断)メンタルヘルス、定期健康診断の変更点その他	講義<対面>	青木	定期健康診断に、運動器の検診が導入されたのはなぜか? 調べておく。	4 時間
5	学校保健活動と教職員の役割 (健康相談、保健教育) いじめ問題、虐待、飲酒、喫煙、薬物乱用問題、自殺、不登校	講義<対面>	青木	こども家庭庁が支援の窓口を開くようになったヤングケアラーについて調べておく。	4 時間
6	感染症 (学校感染症) 予防接種法等、慢性疾患の管理 (学校生活管理指導表) 食物アレルギー対策、特別支援教育 (LD,ADHD,自閉症スペクトラム) 医療的ケア	講義<対面>	青木	・「医師法第 17 条」とは何か調べておく。	4 時間
7	学校安全と学校の危機管理、法的根拠(危機管理マニュアル) 災害後に現れる心身症状 (PTSD) 学校における救急処置	講義<対面>	青木	身近に起きる学校事故とその予防について調べておく。	4 時間
8	学校保健における健康教育 (食育、感染症予防、がん予防等の健康教育の実態)	講義・演習<対面>	田中	学校における健康教育の必要性について考えをまとめておく。	4 時間
成績評価方法・基準		筆記試験 90% (青木)、授業内レポート 10% (田中)			
課題に対するフィードバック		・課題の出題意図の説明 (国家試験に出るような学校保健の内容) を講義中に行う。 ・講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスを行う。			
教科書		自作の PP を使用するためテキストは使用しない。(青木)、①公衆衛生看護学.JP、②国民衛生の動向 (田中)			
参考書・参考文献		特になし			
ワイスワー 学習相談 メッセージ その他		田中貴子 (6 号館 3 階 632 研究室) 月曜日 12 : 10～13 : 10、その他在室時メールにてご連絡下さい。 青木一枝 (非常勤) 授業終了後、教室で質問を受け付けます ・できるだけ、新しい統計資料や新聞記事等で自作の PP を作成します。日頃より、学校保健に関するニュースや記事に注目し、興味関心をもって授業に臨んで欲しいと思います。 ・この科目は養護教諭として実務経験を有する教員が学校保健について教授する科目です。 行政の保健師として 20 年以上、産業の保健師として 5 年以上の実務経験を有する教員が、感染症発生時の学校との連携、不登校等の思春期保健、若い世代へのがん教育対策など経験を活かしながら教授します。			

開設科目名	国際看護論Ⅱ	科目コード	BSNGC309	開設期	3 年前期
単位数（履修区分）	1 単位（自由）	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要（授業の目的）					
日本国内外の国際保健医療問題に直面する人々への看護を考え、特に開発途上国における健康問題と保健医療の状況を学修し、実施可能な看護活動を考えることを目指す。加えて、先進諸国における保健医療問題を概観する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1、世界の健康問題と保健医療の状況を説明できる			持続可能な個人・集団・国の健康		
2、世界における富の不均衡な配分、また一国の中でも大きな格差があることを理解することができる					
3、経済の不均衡や不十分な教育が人々の健康に影響を及ぼすことを理解することができる					
4、世界の国々が健康状況改善のために取り組んでいる活動を説明できる					
5、人間の尊厳をふまえながら、場所・時・実行可能性を考慮した看護を考えることができる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	世界の国々にみられる富の不均衡な配分と健康問題	講義 <対面>	秦野	予習：国際看護論Ⅰでの学修内容を復習しておく 復習：授業内容を復習する	予習 1 時間 復習 1 時間
2	国のシステムや制度が人々の健康に与える影響	講義 <対面>	秦野	予習：日本の国民皆保険制度を復習しておく 復習：授業内容を復習する	予習 3 時間 復習 1 時間
3	開発途上国における母子保健、その現状と課題	講義 <対面>	秦野	予習：日本の母子保健の状況（制度、妊産婦死亡率、乳幼児死亡率、など）を調べておく。国際看護論Ⅰで学修した世界の母子保健の現状を復習する 復習：授業内容を復習する	予習 3 時間、 復習 1 時間
4	感染症と看護	講義 <対面>	秦野	予習：結核、エイズ、マラリア、それぞれがどうい う疾患であるか復習しておく 復習：授業内容を復習する	予習 3 時間、 復習 1 時間
5	災害や紛争などが人々の健康に及ぼす問題を考える	講義 <対面>	秦野	予習：現在発生している紛争地域下にある 人々の健康状況を、入手できる情報から調べて おく。 復習：授業内容を復習する	予習 3 時間、 復習 1 時間
6	難民や国内避難民になるとはどうか、考える	講義 <対面>	秦野	予習：世界の難民や国内避難民など、移動を 余儀なくされた人々の数、状況を、UNHCR を はじめとする関係機関で調べておく 復習：授業内容を復習する	予習 3 時間、 復習 1 時間
7	持続可能な開発目標と看護が貢献できること	講義 <対面>	秦野	予習：持続可能な開発目標の健康に関する 目標、それらのターゲットにはどのようなものがある のか調べておく 復習：授業内容を復習する	予習 3 時間、 復習 1 時間
8	学生による発表会（内容は初回に提示）	講義 <対面>	秦野	予習：プレゼンテーションの準備 復習：自身のプレゼンテーションを振り返る	予習 3 時間、 復習 1 時間
成績評価方法・基準	第 8 回のプレゼンテーション 50% 事前学習・期末課題（レポート作成）50%（評価者 秦野）				
課題に対するフィードバック	毎回の講義のあと Forms を活用し復習する				
教科書	特になし				
参考書・参考文献	新体系 看護学全書 看護の統合と実践③ 国際看護学 メジカルフレンド社 2023				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	秦野環 研究室 2 号館 1 階、214 研究室 火曜日、12 時 10 分～13 時 10 分、 その他は事前にメールで連絡ください（office 365） 科目責任者は、アジアとアフリカの数か国において、衛生環境改善事業、HIV/AIDS 事業、母子保健事業、他の開発協力事業マネージメント経験を有し、人々の健康問題改善に看護としての関りについて教授する。 第 5/6 回においては、紛争などから逃れ難民となっている人々の健康状況を考えるひとつとして、「ウガンダ難民定住地における暴力の実態調査」の研究活動も一部を参照しながら授業を行う予定。				

開設科目名	フィールドスタディⅠ(フィリピン)	科目コード	BSNGC310	開設期	3年または4年前期
単位数(履修区分)	2単位(自由)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要(授業の目的)					
人種、宗教、文化、生活集団など普段の自身の生活とは異なる場に身を置いて、人間的価値、信仰、愛、能力を相互に分ち合うことなどを通して、『人間の尊厳』や『いのちに奉仕する意味』を学ぶ。常に世界の人々の健康を意識できるきっかけづくりを行うために開発途上国に出向いて行き、学修を深める					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1、キリシタンの歴史を通じ、日本とフィリピンの交わりを説明できる			持続可能な個人・集団・国の健康		
2、フィリピンにおける保健医療の現状を理解することができる					
3、ボランティア活動を通して、協力すること、協同することを学修し、その意義を理解することができる					
4、さまざまな状況、特に厳しい経済状況の中で懸命に生きる人々との出会いを通して、「生きる」とはどういうことなのか、「幸福とは何か」を仲間と考え、考えを共有できる。					
5、プライマリヘルスケアやヘルスプロモーションの意義を、社会の公平性・公正性という視点から考えることができる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
授業内容		方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1, 日本とフィリピンのかかわりを学ぶ(事前学習)		講義 ＜対面＞	秦野	フィリピンについて、政治、経済、社会、文化、保健医療状況などを調べる	取り組み 時間 10 時間以上
2, WPRO (WHO, Western Pacific Regional Office)の活動内容を学ぶ(事前学修)		講義 ＜対面＞	秦野	WHO, WPRO についてインターネットを活用し、調べる(事前学習として)	
現 地 に て 10 日 間 の 実 習	3, フィリピンのキリスト教について				
	3-1, マニラ市内観光(St. Augustine Church, Manila Metropolitan Cathedral などを見学)	見学 ＜対面＞	秦野	フィリピンの歴史を調べておく	
	3-2, マザーテレサの家でのボランティア活動(ボランティアとの協同、シスターのお話から人をケアすることを学ぶ)	実習 ＜対面＞	秦野	マザーテレサの家について調べておく	
	4, カハッサ修道女会での活動				
	4-1, カハッサ修道女会(プリハ)でのボランティア活動	実習 ＜対面＞	秦野	カハッサ修道女会について調べておく。	
	4-2, プリハ住民の健康問題や保健医療の状況を学ぶ(州立病院、地域におけるヘルスセンター見学、プリハ地区における結核問題、プリハの家庭訪問、小学校訪問、等)	見学実習 ＜対面＞	秦野	フィリピンの保健医療問題を調べておく 小児看護学概論の「子供の成長と発達」の部分を復習しておく	
	4-3, プリハの子供たちに健康教育を実施する	実習＜対面＞	秦野	健康教育の準備とリハーサルを行う	
	4-4, カハッサ修道女会(トンド、マニラ)で妊婦検診の見学実習	実習＜対面＞	秦野	妊婦検診の手順を教科書、視聴覚教材を用いて事前学修する	
	5, カハッサカレッジでの実習				
	5-1, サンパロ州立病院での見学実習(主に産科病棟)	実習＜対面＞	秦野	妊娠、出産、産褥に関し視聴覚教材を用いて事前学修しておく 母乳について調べる	
5-2, 教会附設 高齢者施設でのボランティア活動	実習＜対面＞	秦野	日本の高齢者施設における活動を事前学修する		
6, 経験と学びを大学祭と翌年の新年度オリエンテーションなどで報告する(帰国後発表会を開催する)		発表＜対面＞	秦野		
成績評価方法・基準	事前学習 20% 実習中の積極的な参加(心身の健康管理を含む)と帰国後のレポート作成 60% 報告会 20%(評価者 秦野)				
課題に対するフィードバック	事前学習は実習前に全員で共有する。実習中は、可能な限り毎日カンファレンスを開催し、学びの共有を行い、質問に対応する。				
教科書	特に指定しない。				
参考書・参考文献	2年次の教科書、各国連機関、JICA、外務省、NGOのホームページなどを積極的に活用すること				

オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12：10～13：10、その他の時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談：メールでご連絡ください（office 365 メール） 科目責任者は、アジアとアフリカの数か国における開発協力事業に従事し、人々の文化や慣習、生活に根差した健康改善・向上に関わった経験を持つ。これらの経験から、人々の尊厳を尊重した看護の構築を考えられるよう教授する。
---------------------------------	---

開設科目名	フィールドスタディー II (ラオス・タイ)	科目コード	BSNGC408	開設期	3 または 4 年前期
単位数 (履修区分)	2 単位 (自由)	時間数	9 0 時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要 (授業の目的)					
既修の知識・技術をベースに、多様な文化の中での活動を行うことにより、看護の普遍性を考えるとともに、学生自身の国際看護のあり方を考える。加えて人間の持つ普遍性と人間の尊厳とは何かを考える。 * ラオス人民民主共和国は、東南アジアの中でも最も貧困な国のひとつである。そこで生活する人々の保健医療の状況や健康問題について学修し、人々の健康向上のために看護として実施可能な貢献について学ぶ。 * タイ王国では姉妹校である St. Louis College を訪問し、タイの看護を概観する。加えて世界の中でも HIV 新規感染者の数を劇的に減少させた国での取り組みや、覚せい剤や麻薬常習者への健康改善の取り組みについて学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1 事前学習としてラオス人民民主共和国、タイ王国の政治、経済、社会、歴史、文化などを調べ理解できる。			持続可能な個人・集団・国の健康		
2 両国における現在の健康問題、保健医療の現状を説明できる					
3 異文化におけるコミュニケーションを成立させるため、言語的・非言語的コミュニケーションを工夫し、会話ができるように準備することができる。					
4 ラオスの農村部において、ISAPH (International Support and Partnership for Health) の活動を見学し、事前学習と合わせて、現地に適した健康教育案の提案ができる。					
5 タイの首都バンコクにある St. Louis College、スラム地区にある NGO、エイズにかかわる事業などを見学し、タイにおける看護と感染症対策や人々の健康向上のための取り組みを理解することができる。					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
授業内容		方法	担当	予習・復習(学習課題)	取組時間
事前学習	1、 事前学習				
	1-1、ラオス人民民主共和国、タイ王国の特徴を学ぶ (政治的、社会的、経済的、歴史的、文化的背景など)	演習	秦野	インターネットを活用し、ラオス、タイについて調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	取り組み時間 10 時間以上
	1-2、両国の保健医療状況、健康問題などの指標収集し、現状を把握する	演習	秦野	インターネットを活用し、ラオス、タイについて調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	
	1-3、あいさつ程度のラオス語・タイ語を準備する	演習	秦野		
現地で10日間実習	2、 フィールドスタディー	実習	秦野		
	2-1、ラオスにおいて。 ラオス、カムアン県タケク市近郊の農村地区において ISAPH の活動を見学する。	実習	秦野	ラオス全般について調べておく	
	2-2、日々実習を振り返り、保健医療問題、文化・社会的背景を知り、解決方法を含む健康教育案を考える	実習	秦野		
	2-3、カムアン県にある県・郡病院の見学	実習	秦野		
	2-4、ピエンチャンにある国立医学教育病院見学	実習	秦野		
	2-6、ラオス JICA 事務所、WHO ラオス事務所、ラオス赤十字社を訪問し、ラオスの保健医療事業活動について学ぶ	実習	秦野		
	2-7、タイにおいて。 タイ St. Louis College、St. Louis hospital、タイ王国公衆衛生・保健省、バンコクのスラム地区の NGO、HIV エイズ関連事業を訪問し、タイにおける看護の実際、感染症対策について学ぶ。	実習	秦野	タイについて調べておく。	
事後学習	3、 事後学習				
	3-1、ラオス・タイ両国において学んだことをもとに、報告書を作成し、大学祭と翌年度の新年度オリエンテーションにおいて報告を行う	自己学修とプレゼンテーション	秦野		
成績評価方法・基準 課題に対するフィードバック	事前学習 20% 実習中の積極的な参加 (心身の健康管理を含む) と帰国後のレポート作成 60% 報告会 20% (評価者 秦野)				

教科書(番号があるもの) 参考書・参考文献	特に指定しない。国連機関、JICA、NGOs 各大使館、赤十字社のホームページなどを活用し、十分な情報収集を行うこと
オフィスアワー 学習相談 メッセージ	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12：10～13：10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談：メールでご連絡ください（office 365 メール） 科目責任者は、アジアとアフリカの数か国における開発協力事業に従事し、人々の文化や慣習、生活に根差した健康改善・向上に関わった経験を持つ。加えて、タイでの留学経験を有する（修士号取得）。これらの経験から、人々の尊厳を尊重した看護の構築を考えられるよう実習指導を行う。

開設科目名	フィールドスタディⅡ（韓国）	科目コード	BSNGC408	開設期	3 年または 4 年前期
単位数（履修区分）	2 単位（自由）	時間数	9 0 時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要（授業の目的）					
既修の知識・技術をベースに、多様な文化の中での活動を行うことにより、看護の普遍性を考えるとともに、学生自身の国際看護のあり方を考える。加えて人間の持つ普遍性と人間の尊厳とは何かを考える。 医療施設内（釜山カトリック大学学生実習施設、ソウル聖マリア病院、他）において、見学実習を行うことで、大韓民国における保健医療の状況や、看護の文化的・歴史的・社会的背景を知る。 大韓民国の看護の発展を学び、その特徴を、日本を含む諸外国と比較する。 大韓民国の保健医療状況、健康問題、特に最近の社会状況、例えば高齢社会における看護の役割を考え、姉妹校の学生たちと討論することができる。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1 事前学習として大韓民国の政治、歴史、文化などを調べ、理解できる			持続可能な個人・集団・国の健康		
2 韓国における現在の健康問題、保健医療の現状を理解し、説明できる					
3 異文化コミュニケーションを成立させるため、言語的・非言語的コミュニケーションを工夫することができる					
4 医療施設内で展開される看護を見学し、大韓民国の看護についての理解を深めることができる					
5 花の村への訪問で、大韓民国の現在の保健・福祉分野の特徴、問題、社会的背景を理解できる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
授業内容		方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
事前学習	1－1、大韓民国の政治、経済、社会、文化などについて調べる 1－2、韓国の保健医療問題について調べる 1－3、日本の現状（保健医療、福祉、健康問題、看護について）を英語でプレゼンテーションできるよう準備をする	演習	秦野	インターネットを活用し、韓国について調べる。特に健康問題、保健医療について調べる 日本の現状（保健医療、福祉、健康問題、看護について）を英語でプレゼンテーションができるように準備する	取り組み時間 10 時間以上
現地にて 10 日間実習	2、釜山において 2－1、釜山カトリック大学校の学生実習施設における見学実習（2 次医療施設、高齢者施設、など） 2－2 釜山カトリック大学校において、韓国の保健医療の状況、韓国の看護の歴史、などの講義を受ける 2－3、釜山カトリック大学校の学生との交流、文化体験学修	実習	秦野	インターネットを活用し、韓国について調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	
	3、ソウルにおいて 3－1、韓国カトリック大学校看護学部において韓国の健康問題、高度実践看護師の状況、WHO コラボレーションセンターの役割についての講義を受ける 3－2、日本の現状（保健医療、福祉、健康問題、看護について）英語でプレゼンテーションを行う 3－3、ソウル聖マリア病院内で看護学見学実習を行う。ホスピスと在宅看護部門での実習を含む	実習	秦野	事前学習したことを、再度復習しておく 日本のホスピスと在宅看護（訪問看護）について学習しておく	
	4、コットンネ 花の村訪問（社会福祉施設）	実習	秦野	花の村とはどういところか調べておく	
事後学習	5、事後学習		秦野		
学習	5－1 報告書を作成する	演習	秦野		
	5－2、大学祭と翌年の新年度オリエンテーションなどで報告会を行う		秦野	事前学習から実習全体を振り返り、経験を共有できるように準備する	
成績評価方法・基準	事前学習 20%、実習中の積極的な参加（心身の健康管理含む）と帰国後のレポート作成 60%、報告会 20%（評価者 秦野）				
課題に対するフィードバック	事前学習は実習前に全員で共有する。実習中は、可能な限り毎日カンファレンスを開催し、学びの共有を行い、質問に対応する。				
教科書	特に指定しない。それぞれの姉妹大学のホームページ、国連機関、NGOs 大使館のホームページなどを活用し、十分な情報収集を行うこと				
参考書・参考文献	上記に同じ				
ワイアラー 学習相談 メッセージ その他	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12：10～13：10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談：メールでご連絡ください（office 365 メール） 科目責任者は、韓国国内姉妹大学での実習引率経験と先方からの実習他の受け入れ経験を豊富に有し、韓国の文化慣習、他の基礎的知識を有している。これらの交流経験を活用し、韓国での看護学実習指導を行う。				

開設科目名	Practical English Skills	科目コード	BSNGC311	開設期	3 年前期
単位数 (履修区分)	1 単位 (自由)	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	FORTIN, Eric	担当者	FORTIN, Eric		
授業の概要 (授業の目的)					
This class is the final (optional) class of the Global Studies course at St. Mary’s College. In this class students will develop the English grammar and vocabulary knowledge and skills required for the TOEIC Test, and will receive hints on test-taking strategies. They will also be given practical hints on improving their English ability in the four skills of listening, speaking, reading, and writing.					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) Students will develop English grammar and vocabulary knowledge.			持続可能な個人・集団・国の健康		
2) Students will develop listening and presentation skills.					
3) Students will improve their reading and writing skills.					
4) Students will develop some TOEIC test-taking skills.					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	Introduction; English level confirmation	講義〈面接〉	FORTIN	Bring motivation	4 時間
2	Listening & speaking practice; TOEIC practice	講義〈面接〉	FORTIN	Review of TOEIC problems	4 時間
3	Conversation question practice; TOEIC practice	講義〈面接〉	FORTIN	Review of TOEIC problems	4 時間
4	Reading hints and practice; TOEIC practice	講義〈面接〉	FORTIN	Review of TOEIC problems	4 時間
5	Writing hints and practice; TOEIC practice	講義〈面接〉	FORTIN	Review of TOEIC problems	4 時間
6	4 skills (speaking, listening, reading, & writing) mini presentation preparation & practice; TOEIC practice	講義〈面接〉	FORTIN	Review of TOEIC problems	4 時間
7	4 skills mini presentations and Q&A practice; TOEIC practice	講義〈面接〉	FORTIN	Review of TOEIC problems	4 時間
8	Final presentations and Q&A session	講義〈面接〉	FORTIN	Preparation for presentations	4 時間
成績評価方法・基準	Weekly participation: 50%; Presentation: 25%; Final report: 25% 評価は席二社にされます。				
課題に対するフィードバック	模擬 TOEIC 試験の解答の説明と練習				
教科書	Handouts prepared by the instructor (教員のプリント)				
参考書・参考文献	特になし				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	Eric Fortin (6 号館 2F L621 研究室)、オフィスアワー:水曜日 16:30～17:30				